

大学番号：国009

注3

[平成24年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

共同設置

岩手大学 農学部 共同獣医学科  
東京農工大学 農学部 共同獣医学科

注2

## 【共同設置】設置に係る設置計画履行状況報告書

岩手大学：国立大学法人 岩手大学  
東京農工大学：国立大学法人 東京農工大学

平成29年5月1日現在

岩手大学：作成担当者

担当部局（課）名 経営企画本部 戦略企画室

職名・氏名 戦略企画グループ主査 堤 大輔

電話番号 019-621-6032

（夜間） 019-621-6032

F A X 019-621-6014

e-mail senryaku@iwate-u.ac.jp

東京農工大学：作成担当者

担当部局（課）名 総務部総務課

職名・氏名 法規係長 岡嶋 慎一郎

電話番号 042-367-5505

（夜間） 042-367-5505

F A X 042-367-5553

e-mail houki@ml.tuat.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は、設置時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

( )書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	16
4. 既設大学等の状況	18
5. 教員組織の状況	22
6. 改善意見等に対する履行状況等	44
7. その他全般的事項	45
<別添資料>	
資料1 東京農工大学大学教育センター運営規則	50
資料2 東京農工大学農学府・農学部計画評価委員会規程	54
資料3 岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議規則	56
資料4 岩手大学農学部教務委員会規則	58
資料5 岩手大学農学部点検評価委員会規則	60

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者, 大学名

国立大学法人岩手大学：岩手大学

国立大学法人東京農工大学：東京農工大学

## (2) 大学の位置

(岩手大学)

〒020-8550：岩手県盛岡市上田三丁目18番8号

(東京農工大学)

〒183-8509：東京都府中市幸町三丁目5番8号

(〒183-8538：東京都府中市晴見町三丁目8番1号)

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を ( ) 書きで記入してください。  
 ・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (3) 管理運営組織

大学名	職名	設置時	変更状況	備考
岩手大学	理事長 (該当しない場合は不要)			
	学長	(フジイ カツミ) 藤井 克己 (平成21年6月)	(イワブチ アキラ) 岩渕 明 (平成28年3月)	任期満了による学長交代のため(28)
	学部長	(ナガサワ タカシ) 長澤 孝志 (平成24年4月)	(タカハタ ヨシヒト) 高畑 義人 (平成27年4月)	任期満了による農学部長交代のため(27)
	学科長等	(ハシヅメ カズヨシ) 橋爪 一善 (平成24年4月)	(サトウ シゲル) 佐藤 繁 (平成27年4月)	任期満了による学科長交代のため(27)
東京農工大学	理事長 (該当しない場合は不要)			
	学長	(マツナガ タダシ) 松永 是 (平成23年4月)	(オオノ ヒロユキ) 大野 弘幸 (平成29年4月)	任期満了による学長交代のため(29)
	学部長	(クニミ ヤスヒサ) 國見 裕久 (平成21年4月)	(チバ カズヒロ) 千葉 一裕 (平成29年4月)	任期満了による農学部長交代のため(29)
	学科長等	(ミツモリ クニトシ) 三森 国敏 (平成24年4月)	(シブタニ マコト) 渋谷 淳 (平成28年4月)	任期満了による学科長交代のため(28)

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ( ) 書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) -① 調査対象学部等の名称等

大学名	調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
			修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
岩手大学	農学部 共同獣医学科 学士(獣医学)	獣医学関係	6年	30人	2年次 若干名 年次人	180人	
東京農工大学	農学部 共同獣医学科 学士(獣医学)	獣医学関係	6年	35人	2年次 若干名 年次人	210人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の2))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

大学名	対象年度 区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員 超過率	備考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
岩手大学	A入学定員	人 30 ( ) [ 若干名 ]	人 ( ) [ 若干名 ]	人 30 ( 若干名 ) [ 若干名 ]	人 ( ) [ 若干名 ]	人 30 ( 若干名 ) [ 若干名 ]	人 ( ) [ 若干名 ]	人 30 ( 若干名 ) [ 若干名 ]	人 ( ) [ 若干名 ]	人 30 ( 若干名 ) [ 若干名 ]	人 ( ) [ 若干名 ]	人 30 ( 若干名 ) [ 若干名 ]	人 ( ) [ 若干名 ]	1.08倍	
	志願者数	( ) ( ) [ - ] [ - ] 263 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 195 -	( 57 ) ( ) [ - ] [ - ] 175 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 175 -	( 50 ) ( ) [ 1 ] [ - ] 167 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 167 -	( 46 ) ( ) [ - ] [ - ] 259 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 259 -	( 44 ) ( ) [ - ] [ - ] 210 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 210 -	( 53 ) ( ) [ 1 ] [ - ] 145 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 145 -		
	受験者数	( ) ( ) [ - ] [ - ] 224 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 168 -	( 53 ) ( ) [ - ] [ - ] 168 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 144 -	( 46 ) ( ) [ 1 ] [ - ] 144 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 133 -	( 39 ) ( ) [ - ] [ - ] 133 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 210 -	( 41 ) ( ) [ - ] [ - ] 210 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 145 -	( 51 ) ( ) [ 1 ] [ - ] 145 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 145 -		
	合格者数	( ) ( ) [ - ] [ - ] 31 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 32 -	( 4 ) ( ) [ - ] [ - ] 32 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 33 -	( 3 ) ( ) [ - ] [ - ] 33 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 33 -	( 1 ) ( ) [ - ] [ - ] 33 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 33 -	( 2 ) ( ) [ - ] [ - ] 33 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 35 -	( 1 ) ( ) [ - ] [ - ] 35 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 35 -		
	B入学者数	( ) ( ) [ - ] [ - ] 30 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 32 -	( 4 ) ( ) [ - ] [ - ] 32 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 32 -	( 2 ) ( ) [ - ] [ - ] 32 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 33 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 33 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 33 -	( 2 ) ( ) [ - ] [ - ] 33 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 35 -	( 1 ) ( ) [ - ] [ - ] 35 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 35 -		
	入学定員超過率 B/A	1.00		1.06		1.06		1.10		1.10		1.16			
東京農工 大学	A入学定員	人 35 ( ) [ 若干名 ]	人 ( ) [ 若干名 ]	人 35 ( 若干名 ) [ 若干名 ]	人 ( ) [ 若干名 ]	人 35 ( 若干名 ) [ 若干名 ]	人 ( ) [ 若干名 ]	人 35 ( 若干名 ) [ 若干名 ]	人 ( ) [ 若干名 ]	人 35 ( 若干名 ) [ 若干名 ]	人 ( ) [ 若干名 ]	人 35 ( 若干名 ) [ 若干名 ]	人 ( ) [ 若干名 ]	1.11倍	
	志願者数	( ) ( ) [ - ] [ - ] 384 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 387 -	( 9 ) ( ) [ 1 ] [ - ] 387 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 390 -	( 15 ) ( ) [ 1 ] [ - ] 390 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 294 -	( 9 ) ( ) [ 0 ] [ - ] 294 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 341 -	( 7 ) ( ) [ 5 ] [ - ] 341 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 362 -	( 13 ) ( ) [ 10 ] [ - ] 362 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 362 -		
	受験者数	( ) ( ) [ - ] [ - ] 337 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 323 -	( 8 ) ( ) [ 1 ] [ - ] 323 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 336 -	( 15 ) ( ) [ 1 ] [ - ] 336 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 248 -	( 9 ) ( ) [ 0 ] [ - ] 248 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 289 -	( 7 ) ( ) [ 5 ] [ - ] 289 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 313 -	( 12 ) ( ) [ 9 ] [ - ] 313 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 313 -		
	合格者数	( ) ( ) [ - ] [ - ] 40 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 40 -	( 0 ) ( ) [ 0 ] [ - ] 40 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 39 -	( 1 ) ( ) [ 0 ] [ - ] 39 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 40 -	( 0 ) ( ) [ 0 ] [ - ] 40 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 39 -	( 1 ) ( ) [ 1 ] [ - ] 39 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 39 -	( 0 ) ( ) [ 2 ] [ - ] 39 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 39 -		
	B入学者数	( ) ( ) [ - ] [ - ] 39 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 40 -	( 0 ) ( ) [ 0 ] [ - ] 40 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 38 -	( 1 ) ( ) [ 0 ] [ - ] 38 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 39 -	( 0 ) ( ) [ 0 ] [ - ] 39 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 39 -	( 1 ) ( ) [ 1 ] [ - ] 39 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 39 -	( 0 ) ( ) [ 2 ] [ - ] 39 -	( ) ( ) [ - ] [ - ] 39 -		
	入学定員超過率 B/A	1.11		1.14		1.08		1.11		1.11		1.11			

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ( ) 内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ [ ] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、**計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。**

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

大学名	対象年度 学 年	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
岩手大学	1年次	[ - ] ( ) 30	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 32	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 32	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 33	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 33	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 35	[ - ] ( ) -	平成25年度に、2年次に編入者4名 平成26年度に、2年次に編入者2名 平成28年度に、2年次に編入者2名 平成29年度に、2年次に編入者1名 平成28年度中に退学者3名（H28入学者2名、H24入学者1名）
	2年次			[ - ] ( ) 34	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 34	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 32	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 35	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 32	[ - ] ( ) -	
	3年次					[ - ] ( ) 34	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 34	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 32	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 35	[ - ] ( ) -	
	4年次							[ - ] ( ) 34	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 34	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 32	[ - ] ( ) -	
	5年次									[ - ] ( ) 34	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 34	[ - ] ( ) -	
	6年次											[ - ] ( ) 33	[ - ] ( ) -	
	計	[ - ] ( ) 30	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 66	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 100	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 133	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 168	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 201	[ - ] ( ) -	
東京農工大学	1年次	[ - ] ( ) 39	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 40	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 38	[ - ] ( ) -	[ ] ( ) 39	[ - ] ( ) -	[ 1 ] ( - ) 39	[ - ] ( - ) -	[ 2 ] ( - ) 39	[ - ] ( - ) -	平成26年度に、3年次に編入者1名 平成27年度に、2年次へ転学科1名 平成28年度に、2年次に編入者1名、留年者1名、退学3名 平成29年度、留年1名、退学1名
	2年次			[ - ] ( ) 39	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 40	[ - ] ( ) -	[ ] ( ) 39	[ - ] ( ) -	[ - ] ( 1 ) 38	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 39	[ - ] ( - ) -	
	3年次					[ - ] ( ) 40	[ - ] ( ) -	[ ] ( ) 40	[ - ] ( ) -	[ - ] ( - ) 38	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 38	[ - ] ( - ) -	
	4年次							[ ] ( ) 40	[ - ] ( ) -	[ - ] ( - ) 40	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 38	[ - ] ( - ) -	
	5年次									[ - ] ( - ) 40	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 41	[ - ] ( - ) -	
	6年次											[ - ] ( - ) 38	[ - ] ( - ) -	
	計	[ - ] ( ) 39	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 79	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 118	[ - ] ( ) -	[ - ] ( ) 158	[ - ] ( ) -	[ 1 ] ( 1 ) 195	[ - ] ( - ) 233	[ 3 ] ( 1 ) -	[ - ] ( - ) -	

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ [ ] 内には、留學生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留學生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留學生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した**在学者数**、**留學生数**を記入してください。  
 ・ ( ) 内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

大学名	区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
				退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
岩手大学	平成24年度 入学者	30 人	1 人	平成24年度	0 人	0 人		0.0333333 %
				平成25年度	0 人	0 人		
				平成26年度	0 人	0 人		
				平成27年度	0 人	0 人		
				平成28年度	1 人	0 人	体調不良 1名	
				平成29年度	0 人	0 人		
	平成25年度 入学者	36 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0 %
				平成26年度	0 人	0 人		
				平成27年度	0 人	0 人		
				平成28年度	0 人	0 人		
				平成29年度	0 人	0 人		
	平成26年度 入学者	34 人	0 人	平成26年度	0 人	0 人		0 %
				平成27年度	0 人	0 人		
				平成28年度	0 人	0 人		
				平成29年度	0 人	0 人		
	平成27年度 入学者	33 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人		0 %
				平成28年度	0 人	0 人		
				平成29年度	0 人	0 人		
	平成28年度 入学者	35 人	2 人	平成28年度	2 人	0 人	進路変更(他大学) 2名	0.0571429 %
				平成29年度	0 人	0 人		
	平成29年度 入学者	35 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
合 計	168 人	3 人					0.0178571 %	

東京 農工 大学	平成24年度 入学者	39 人	1 人	平成24年度	0 人	0 人	2.56 %	
				平成25年度	0 人	0 人		
				平成26年度	0 人	0 人		
				平成27年度	0 人	0 人		
				平成28年度	1 人	0 人		進路変更
				平成29年度	0 人	0 人		
	平成25年度 入学者	40 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人	0 %	
				平成26年度	0 人	0 人		
				平成27年度	0 人	0 人		
				平成28年度	0 人	0 人		
				平成29年度	0 人	0 人		
	平成26年度 入学者	39 人	0 人	平成26年度	0 人	0 人	0 %	
				平成27年度	0 人	0 人		
平成28年度				0 人	0 人			
平成29年度				0 人	0 人			
平成27年度 入学者	39 人	3 人	平成27年度	3 人	0 人	7.69 %		
			平成28年度	0 人	0 人			
			平成29年度	0 人	0 人			
平成28年度 入学者	39 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人	0 %		
			平成29年度	0 人	0 人			
平成29年度 入学者	39 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	0.00 %		
合 計	235 人	4 人				1.70 %		

(注)・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他



## 2 授業科目の概要

<農学部共同獣医学科>

### (1) 授業科目表

〔農学部共同獣医学科〕【岩手大学開設分】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	基礎ゼミナール	1前	岩手大学	1								全学教員	
	健康・スポーツA	1前	岩手大学	1								兼5 兼6 兼7 兼6	教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28) 教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(27)
	健康・スポーツB	1後	岩手大学	1								兼5 兼6 兼7 兼6	教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28) 教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(27)
外国語科目群	英語総合Ⅰ	1前	岩手大学	1								兼21 兼23 兼22 兼19 兼8	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(27)・(29)
	英語総合Ⅱ	1後	岩手大学	1								兼24 兼23 兼22 兼20 兼10 兼9	教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)・(29) 教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(27)
	英語コミュニケーションⅠ	1前	岩手大学	1								兼15 兼14 兼13 兼20 兼9	教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28) 教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(27)
	英語コミュニケーションⅡ	1後	岩手大学	1								兼16 兼14 兼13 兼12 兼20 兼7	教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)・(29) 教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(27)
	英語総合Ⅲ	2前	岩手大学	1								兼1	
	英語コミュニケーションⅢ	2後	岩手大学	1								兼1	
人文社会科学科目群	哲学の世界	1前 1+2前	岩手大学		2							兼2	共通教育科目の見直しのため、配当年次を変更(26)
	倫理学の世界	1後 1前+後	岩手大学		2							兼1 兼2	共通教育科目の見直しのため、配当年次を変更 教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28) 全学共通科目の見直しのため、配当年次を変更(26) 教育効果を高めるため、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)
	憲法	2前+後	岩手大学		2							兼5	
	経済のしくみ	2前 2前+後	岩手大学		2							兼3	全学共通科目の見直しのため、配当年次を変更(26)
	現代社会の社会学	1後 1後+2前+後	岩手大学		2							兼4 兼5 兼4 兼5	共通教育科目の見直しのため、配当年次を変更 教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28) 全学共通科目の見直しのため、配当年次を変更(26) 教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(27)
	心の理解	1後 2前+後	岩手大学		2							兼6 兼9 兼7 兼6	全学共通科目の見直しのため、配当年次を変更(26) 教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(27)
	日本の歴史と文化	1後 1前+後	岩手大学		2							兼1 兼2 兼1	共通教育科目の見直しのため、配当年次を変更 教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28) 全学共通科目の見直しのため、配当年次を変更(27)
	市民と政治	1後 2前+後	岩手大学		2							兼2 兼3 兼1	全学共通科目の見直しのため、配当年次を変更(26) 教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(27)
理数系基礎科目	生物学	1前	岩手大学	2			2					兼5 兼7 兼6 兼4	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(28) 専任教員を兼任教員として集計していたため修正(29)
	化学	1前	岩手大学	2								兼1	
	獣医細胞生物学	1後	岩手大学	2			1	1				兼1	教育効果を高めるために、共同獣医学科専任教員の担当科目へ変更(26)

群	情報基礎	1前	岩手大学	2								兼16 兼14 兼42	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(29)	
配置大学特色科目群	初級ドイツ語(入門)	1前	岩手大学	1								兼8 兼9 兼40 兼7	教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(29)	
	初級ドイツ語(入門)	1前	岩手大学	1								兼8 兼9 兼40 兼7	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)	
	初級ドイツ語(発展)	1後	岩手大学	1								兼9 兼40 兼7	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(29)	
	初級ドイツ語(発展)	1後	岩手大学	1								兼9 兼40 兼7	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(29)	
	初級フランス語(入門)	1前	岩手大学	1								兼10 兼44 兼40 兼8 兼40	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(26)・(27)・(29)	
	初級フランス語(入門)	1前	岩手大学	1								兼10 兼41 兼40 兼9 兼40	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(26)・(27)・(29)	
	初級フランス語(発展)	1後	岩手大学	1								兼9 兼44 兼9 兼9	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(26)・(27)	
	初級フランス語(発展)	1後	岩手大学	1								兼9 兼44 兼9 兼9	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(26)・(27)	
	初級中国語(入門)	1前	岩手大学	1								兼5 兼9 兼6	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(26)	
	初級中国語(入門)	1前	岩手大学	1								兼5 兼9 兼6	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(26)	
	初級中国語(発展)	1後	岩手大学	1								兼6 兼5 兼6 兼3 兼5	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(26)・(27)・(29)	
	初級中国語(発展)	1後	岩手大学	1								兼6 兼5 兼6 兼3 兼5	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(26)・(27)・(29)	
	初級韓国語(入門)	1前	岩手大学	1								兼3 兼2 兼3	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(26)	
	初級韓国語(入門)	1前	岩手大学	1								兼3 兼2 兼3	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(26)	
	初級韓国語(発展)	1後	岩手大学	1								兼3 兼2 兼3	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(26)	
	初級韓国語(発展)	1後	岩手大学	1								兼3 兼2 兼3	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)・(26)	
	くらしと科学技術	1後	岩手大学		2								兼1	
	知的財産入門	1・2前	岩手大学		2								兼1	
	岩手大学ミュージアム学	1前	岩手大学		2								兼1	
	水と環境	1後	岩手大学		2								兼1	
	動物と環境	1後	岩手大学		2								兼1	
	生活と環境	1後	岩手大学		2								兼1	
農学のための倫理学	2後	岩手大学		2								兼2		
人の暮らしと生物環境	1後	岩手大学		2								兼1		
欧米の思想と文化	1後	岩手大学		2								兼1		
市民生活と法	1・2前	岩手大学		2								兼3 兼4	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(29)	
総合フィールド科学	1前	岩手大学		2								兼8 兼7	教育効果を高めるために、全学共通科目に関して担当教員の配置を見直したため(29)	
総合フィールド科学実習	1前	岩手大学		1								兼5 兼4 兼5	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(25)・(28)	
生命のしくみ	1・2前後	岩手大学		2								兼4 兼3 兼4	教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(28)	
物理学入門	1前	岩手大学		2								兼1		
線形代数学入門	1後	岩手大学		2								兼1		
微積分学入門	1後	岩手大学		2								兼1		
生物統計学	1後	岩手大学		2			4					兼3 兼2 兼4	教育の奨励により、担当教員の配置を見直したため(29) 教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(26)	
基礎化学実験	1後	岩手大学		1								兼1	教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(27)	

		基礎生物学実験	1後	岩手大学	1		4	2	2			兼14 兼23 兼49	教育効果を高めるために、全学共通科目に関してクラス編成の変更を行ったため、兼任・兼任教員数を変更(25) 専任教員を兼任教員として兼計していたため修正(25)					
		基礎物理学演習	1期 1後	岩手大学	1							兼2	教育効果を高めるため、配当年次を変更(28)					
		自然のしくみ	1・2前後	岩手大学	2							兼3	学習指導要領の改正を受け、生物系科目の再編を行ったため、科目を追加(27)					
基礎獣医学科目群	基礎獣医学科目群	獣医学概論	1前	岩手大学	2		8						社会バズ、集中 教育効果を高めるため、配当年次を変更(24) 教育効果を高めるため担当教員の配置を見直したため(27)					
		獣医法規	4後 4後	岩手大学	1		2	1					兼1	教育効果を高めるため、配当年次を変更(24) 教育効果を高めるため担当教員の配置を見直したため(27)				
		内臓・脈管系解剖学	2後 2併	岩手大学	2		1	1					兼1	教育効果を高めるため、配当年次を変更(24)				
		解剖学実習	2前・後	岩手大学	3		1	1										
		組織学	2前	岩手大学	2		1							兼1				
		組織学実習	2前	岩手大学	1		1	1										
		器官制御生理学	2後	岩手大学	2		1	1						兼1	教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(26)			
		内分泌学	3前	岩手大学	2		1	1							社会バズ 教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(26)(27)			
		生理学実習	2後	岩手大学	1		1	1										
		獣医遺伝育種学	2前	岩手大学	1		1							兼1 兼1	教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(26)(28)			
		実験動物学	2前	岩手大学	2		1							兼1	教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(26)			
		実験動物学実習	2後	岩手大学	1		1	1							教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(26)			
		基礎放射線学	2後	岩手大学	2		1	0						兼1	教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(27)(29)			
		獣医基礎生化学	2後	岩手大学	2		1	1							教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(26)			
		生化学実習	3前	岩手大学	1		1	1							教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(26)			
		統合薬理学	3後	岩手大学	2		1											
		薬理学実習	3前	岩手大学	1		1	1							教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(29)			
		病態獣医学科目群	病態獣医学科目群	病原微生物学	3前	岩手大学	2		1	1					兼1	教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(27)(28)		
				微生物学実習	2後・3前	岩手大学	2		1	1						兼1	教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(27)(28)	
				原虫・原虫病学	3前	岩手大学	2		1							兼0 兼1	教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(27)	
				蠕虫・蠕虫病・衛生動物学	3後	岩手大学	2		1							兼0 兼1	教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(27)	
				寄生虫学実習	3後	岩手大学	1		1			1					教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(26)	
				家畜疾病学	4前	岩手大学	2		1									
				魚病学	4後	岩手大学	2									兼1		
				動物病理学各論A(主要臓器)	3後 4後	岩手大学	2		1	1							教育効果を高めるため、配当年次を変更するとともに、担当教員の配置を見直したため(26) 教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(28)	
				動物病理学各論B(他臓器・組織)	4前 4後	岩手大学	2		2	1			1				教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(27)(29) 教育効果を高めるため、配当年次を変更したため(26)	
				病理学実習	3後・4前 4併・後	岩手大学	2		2	1			1				教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(27)(29) 教育効果を高めるため、配当年次を変更したため(26)	
				応用獣医学科目群	応用獣医学科目群	公衆衛生学総論	3前	岩手大学	1		1	1					兼1 兼1	教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(29) 教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(28)
						人獣共通感染症学	3後	岩手大学	2		1	1						兼1
		環境衛生学	3後			岩手大学	2		1	1								
		公衆衛生学実習	3後			岩手大学	1		1	1			1			兼1 兼1	教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(28)(29) 教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(26)	
		毒性学実習	4後 3併			岩手大学	1		1							兼1	教育効果を高めるため、配当年次を変更(26) 教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(28)	
		動物衛生学実習	3後			岩手大学	1		1	1						兼1	教育効果を高めるために、担当教員の配置を見直したため(26)(29) 教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(28)	
		野生動物学	3後			岩手大学	1		1							兼1	教育効果を高めるために、担当教員の配置を見直したため(26)	
		食品衛生学実習	4前			岩手大学	1		1				1			兼2	教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(29) 教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(28)	
		公衆衛生実践実習	3・4・5前 3・4併			岩手大学	1		1	1			1				教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(29) 教育効果を高めるため、配当年次を変更するとともに、担当教員の配置を見直したため(26)	
専門教育科目	専門教育科目	内科学総論	3後 4併			岩手大学	1		2							社会バズ 教育効果を高めるため、配当年次を変更(26)		
		消化器病学	4後	岩手大学	2		1	1		1			兼1	社会バズ 教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(27)(28)				
		外科学総論	3後 4併	岩手大学	1		1	3		2				社会バズ 教育効果を高めるため、配当年次を変更(26) 教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(27) 教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(28)				
		麻酔学・手術学	4前	岩手大学	1		1	3		2			兼1	教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(27) 教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(28)				
		軟部外科学	4後	岩手大学	1		1	2		2			兼1	社会バズ 教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(27)(28)				
		小動物内科学実習・基礎編	4前	岩手大学	1		1	2		2			兼2	教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(27)(28) 附属病院教員を専任教員で計上していたため修正(29)				
		小動物内科学実習・応用編	4後	岩手大学	1		1	2		2			兼2	教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(27)(28) 附属病院教員を専任教員で計上していたため修正(29)				

実証獣医学科目	小動物臨床獣医学科目群	小動物外科学実習・基礎編	4前	岩手大学	1				1	2 1		1	兼1	教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(28)(29)		
		小動物外科学実習・応用編	4後	岩手大学	1				1	2 1		1	兼1	教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(28)(29)		
		代謝病・中毒学	5後	岩手大学	1				2 1 2	1				兼2	教員の見直しにより、担当教員の配置を見直したため(27)(28)(29)	
		血液免疫病学	5後	岩手大学	1				1 2					兼1 兼2	教員の見直しにより、担当教員の配置を見直したため(26)(28)(29) 教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(27)	
		神経病・運動器病学	5前	岩手大学	2				1	1					教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(27)	
		泌尿器病・生殖器病学	5後	岩手大学	2				2	1				兼1	教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(28)	
		臨床病理学	3後 5後	岩手大学	2				2					兼2	教育効果を高めるために、配当年度を変更(26)	
		臨床腫瘍学	5後	岩手大学	2				3 2 1	1		1			兼1 兼2	教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(28)(29) 教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(27)
		臨床栄養学	5後	岩手大学	1				1					兼1	教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(27)	
		画像診断学	5前	岩手大学	2				1	1				兼1	教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(27)	
	画像診断実習	5前	岩手大学	1				2 1	2		1		兼1	教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(28)(29)		
	総合参加型臨床実習Ⅰ	5前	岩手大学	1				5 3 2	4 2 1		2 3 2 1		兼2	教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(28)(29) 教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(27)		
	総合参加型臨床実習Ⅱ	5前	岩手大学	1				5 2	4 2 1		2 3		兼2	教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(28) 教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(28)		
	大動物臨床獣医学科目群	繁殖機能制御学	4前	岩手大学	2				1 1	1					教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(27)(28)	
		繁殖機能制御学実習	4前	岩手大学	1				2 1	2 1					教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(27)(28)	
		臨床繁殖学実習	4後	岩手大学	1				2 1	2 1					教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(27)(28)	
		産業動物臨床学Ⅰ 産業動物内科学	4前 5前	岩手大学	2				1	1					科目名及び教育内容を見直し、獣医学教育モデル・コア・カリキュラムで新たに定められた「産業動物臨床学」に準拠したものにへ変更するとともに、教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(27)	
		産業動物臨床学Ⅱ 産業動物外科学	4後 5前	岩手大学	2				1	1				兼1	教育効果を高めるため、配当年度を変更したため(26) 科目名、並びに教育内容を見直し、獣医学教育モデル・コア・カリキュラムで新たに定められた「産業動物臨床学」に準拠したものにへ変更するとともに、教育効果を高めるため、担当教員の配置を見直したため(27) 教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(28)	
		馬臨床学	4後 5前	岩手大学	1									兼1	教育効果を高めるため、配当年度を変更(26)	
		大動物臨床実習・基礎編	5前	岩手大学	1				2	2 1		1			教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(29)	
大動物臨床実習・応用編		5前	岩手大学	1				2 3	2 1		1			教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(29)		
総合参加型臨床実習Ⅴ		6前	岩手大学	1				3	3 2		1		兼4	集中 専門分野毎に教員の配置を見直したため(29)		
総合参加型臨床実習Ⅵ		6前	岩手大学	1				3	3 2		1		兼4	集中 専門分野毎に教員の配置を見直したため(29)		
選択科目	インターンシップ	3・4・5 前後	岩手大学		1			1						集中		
	海外実習	3・4・5 前後	岩手大学		1			1						集中		
	人と動物関係学	2前	岩手大学		2			1 2					兼4 兼3 兼2 兼1	集中 専門分野毎に教員の配置を見直したため(26)(27)(28)(29)		
	動物品種論	3前	岩手大学		2			1 3 2					兼3 兼1	集中 専門分野毎に教員の配置を見直したため(26) 教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(27)		
	食品安全管理学	4前	岩手大学		2			3 6 4 1	1 2				兼1 兼1	教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(26)(28)(29)		
専修科目	獣医学演習	4後・5前	岩手大学	4				13 14 12 14	8 9		5		兼3 兼2 兼3	教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(27)(28)(29)		
	卒業研究	5後・6前後	岩手大学	10				13 14	8 9		5		兼3	教員の異動により、担当教員の配置を見直したため(28)(29)		

(農学部共同獣医学科) 【東京農工大学開設分】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置						備考	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
入導育 科 目 健 康 目 群	農学基礎ゼミ	1前	東京農工大学	1.5									全学 教員	全学共通科目の見直しのため、単位数を変更(27)
	体力学実技	1前	東京農工大学	1									兼4	
	生涯スポーツ実技	1後	東京農工大学	1									兼3	
外国語科目群	Integrated English 英語→リーディング・ライティング	1前	東京農工大学	1									兼4	全学共通科目の見直しのため、授業科目名を変更(27)
	Paragraph Writing 英語→ライティング・ライティング	1後	東京農工大学	1									兼2	全学共通科目の見直しのため、授業科目名を変更(27)
	English Discussion 英語→イングリッシュ・コミュニケーション	1後	東京農工大学	1									兼2	全学共通科目の見直しのため、授業科目名を変更(27)
	English Reading 英語→アドヴァンスト・リーディング	2後	東京農工大学	1									兼5	全学共通科目の見直しのため、授業科目名を変更(27)
	Essay Writing 英語→アドヴァンスト・リーディング	2前	東京農工大学	1									兼4	全学共通科目の見直しのため、授業科目名を変更(27)
	English Presentation 英語→イングリッシュ・コミュニケーション	2前	東京農工大学	1									兼2	全学共通科目の見直しのため、授業科目名を変更(27)
人文社会科学科目群	哲学	2前	東京農工大学		2								兼1	
	現代倫理論	1後	東京農工大学		2								兼1	
	日本国憲法	1前	東京農工大学		2								兼1	
	経済学	1後	東京農工大学		2								兼2	
	社会学	1後	東京農工大学		2								兼1	
	心理学	1後・2前 2後	東京農工大学		2								兼1	履修機会が多様化を図るため、配当年次を変更(24) 履修機会が多様化を図るため、配当年次を変更(27)
	歴史学	1前	東京農工大学		2								兼1	
共生社会政策論	2前	東京農工大学		2								兼1		
理数系基礎科目群	生物学	1前	東京農工大学	2									兼6	
	化学	1前	東京農工大学	2									兼3	
	微生物学 細胞生物化学	2前 4後	東京農工大学	2									兼3	全学共通科目の見直しのため、授業科目及び配当年次を変更(27)
	遺伝学	2前	東京農工大学	2									兼3	全学共通科目の見直しのため、科目群、必修・選択科目及び配当年次を変更(27)
	情報処理学	1前	東京農工大学	2									兼1	
共通教育科目	ドイツ語入門Ⅰ初級文法Ⅰ	1前	東京農工大学		1								兼2	全学共通科目の見直しのため、授業科目名を変更(27)
	ドイツ語入門Ⅱ初級文法Ⅱ	1後	東京農工大学		1								兼2	全学共通科目の見直しのため、授業科目名を変更(27)
	ドイツ語ステップアップ初級講読	1後	東京農工大学		1								兼1	全学共通科目の見直しのため、授業科目名を変更(27)
	フランス語入門Ⅰ初級文法Ⅰ	1前	東京農工大学		1								兼1	全学共通科目の見直しのため、授業科目名を変更(27)
	フランス語入門Ⅱ初級文法Ⅱ	1後	東京農工大学		1								兼1	全学共通科目の見直しのため、授業科目名を変更(27)
	フランス語ステップアップ初級講読	1後	東京農工大学		1								兼1	全学共通科目の見直しのため、授業科目名を変更(27)
	中国語入門Ⅰ初級文法Ⅰ	1前	東京農工大学		1								兼1	全学共通科目の見直しのため、授業科目名を変更(27)
	中国語入門Ⅱ初級文法Ⅱ	1後	東京農工大学		1								兼1	全学共通科目の見直しのため、授業科目名を変更(27)
	中国語ステップアップ初級講読	1後	東京農工大学		1								兼1	全学共通科目の見直しのため、授業科目名を変更(27)
	韓国語入門Ⅰ初級文法Ⅰ	1前	東京農工大学		1								兼1	全学共通科目の見直しのため、授業科目名を変更(27)
	韓国語入門Ⅱ初級文法Ⅱ	1後	東京農工大学		1								兼1	全学共通科目の見直しのため、授業科目名を変更(27)
	韓国語ステップアップ初級講読	1後	東京農工大学		1								兼1	全学共通科目の見直しのため、授業科目名を変更(27)
	配置大学特色科目群	科学史	1前	東京農工大学		2								兼1
知的財産権論		2後	東京農工大学		2								兼1	
多文化共生論		1後	東京農工大学		2								兼1	
自然保護文化論		2後	東京農工大学		2								兼2	
産業史		1前	東京農工大学		2								兼1	
食料・環境問題		1前	東京農工大学		2								兼2	
技術者倫理		2後	東京農工大学		2								兼1	
生命倫理		2後	東京農工大学		2								兼1	
現代宗教論		1前	東京農工大学		2								兼1	
国際平和論		2前 2後	東京農工大学		2								兼1	全学共通科目の見直しのため、配当年次を変更(27)
MORE SENSE入門		1前	東京農工大学	0.5									兼7	全学共通科目の見直しのため、単位数を変更(27)
生態学		1後	東京農工大学		2								兼3	
生物構造機能学 微生物学		2前	東京農工大学		2								兼3	全学共通科目の見直しのため、授業科目名を変更(27)
物理学		1前	東京農工大学		2								兼1	
線形代数学Ⅰ		1前	東京農工大学		2								兼1	
微分積分学Ⅰ		1後	東京農工大学		2								兼1	
数理統計学		2後	東京農工大学		2								兼1	
遺伝学		1後	東京農工大学		2								兼3	全学共通科目の見直しのため、科目群、必修・選択科目及び配当年次を変更(27)
化学実験		1後・2前	東京農工大学		2								兼6	全学共通科目の見直しのため、単位数を変更(27)
生物学実験	1後・2前	東京農工大学		2								兼6	全学共通科目の見直しのため、単位数を変更(27)	
有機化学	2前	東京農工大学		2								兼2		

	獣医倫理	1後	東京農工大学	2		8 4	2 4	1			兼2 兼1	私入式、集中教育効果を高めるため、私入式方式にし、教員数を変更(25)異動のため教員配置を変更(27)	
	獣医法規	4後 1後	東京農工大学	1							兼1	教育効果を高めるため、配当年次を変更(24)	
	運動器・神経系解剖学	2前 1後	東京農工大学	2		1	4				兼1	教育効果を高めるため、配当年次を変更(24)異動のため教員配置を変更(27)	
	解剖学実習	2前・後	東京農工大学	3		1	4		1			異動のため教員配置を変更(27)	
	組織学実習	2前	東京農工大学	1		1	4		1			異動のため教員配置を変更(27)	
	発生学	1後 2後	東京農工大学	1							兼1	教育効果を高めるため、配当年次を変更(24)	
	統合生理学	2前	東京農工大学	2		1	4		1		兼1	異動のため教員配置を変更(27)	
	内分泌学	3前	東京農工大学	2		1 3	4		1			私入式 異動のため教員配置を変更(27)	
	生理学実習	2後	東京農工大学	1		1	4		1			異動のため教員配置を変更(27)	
	獣医遺伝育種学	2前	東京農工大学	1							兼1		
	動物行動学	2後	東京農工大学	2			1		1		兼1	異動のため教員配置を変更(27)	
	実験動物学実習	2後	東京農工大学	1		1					兼1	異動のため教員配置を変更(27)	
	基礎放射線学	2後	東京農工大学	2					1		兼1	異動のため教員配置を変更(27)	
	獣医代謝生化学	3前	東京農工大学	2		1							
	生化学実習	3前	東京農工大学	1		1	4		1			異動のため教員配置を変更(27)	
	基礎薬理学	3前	東京農工大学	2		1	1				兼1	異動のため教員配置を変更(27)	
	薬理学実習	3前	東京農工大学	1		1	1						
病態獣医学科目群	微生物学総論	2後	東京農工大学	2			2 4				兼2	異動のため教員配置を変更(27)	
	微生物学実習	2後・3前	東京農工大学	2		1	2 4		1		兼2	異動のため教員配置を変更(27) 異動のため教員配置を変更(28)	
	免疫学	3後	東京農工大学	2		2 4	4					異動のため教員配置を変更(27)	
	寄生虫学実習	3後	東京農工大学	1					4		兼1	異動のため教員配置を変更(27)	
	動物感染症学	4前 3後	東京農工大学	3		1	4		1		兼3	教育効果を高めるため、配当年次を変更(24)異動のため教員配置を変更(27)異動のため教員配置を変更(28)	
	魚病学	4後	東京農工大学	2							兼1		
	動物病理学総論	3後 4前	東京農工大学	2		1	1	4				教育効果を高めるため、配当年次を変更(24)異動のため教員配置を変更(27)	
	動物病理学各論B(他臓器・組織)	4前 4後	東京農工大学	2		1	1	4				共用試験(4年次終了時)のため、配当年次を変更(26)異動のため教員配置を変更(27)	
	病理学実習	3後・4前 4前・後	東京農工大学	2		1	1	4				共用試験(4年次終了時)のため、配当年次を変更(26)異動のため教員配置を変更(27)	
	応用獣医学科目群	公衆衛生学総論	3前	東京農工大学	1		1		1	4			異動のため教員配置を変更(27)
疫学		3前	東京農工大学	2		1	1				兼2	異動のため教員配置を変更(27)	
公衆衛生学実習		3後	東京農工大学	1		1		1	4			異動のため教員配置を変更(27)	
毒性学		4後 3前	東京農工大学	2			1	4	1		兼1	共用試験(4年次終了時)のため、配当年次を変更(26)異動のため教員配置を変更(27)	
毒性学実習		4後 3前	東京農工大学	1			1	4	1		兼1	共用試験(4年次終了時)のため、配当年次を変更(26)異動のため教員配置を変更(27)	
動物衛生学		3後	東京農工大学	2		1	1				兼3	異動のため教員配置を変更(27)	
動物衛生学実習		3後	東京農工大学	1		1	1				兼2	異動のため教員配置を変更(27)	
野生動物学		3後	東京農工大学	1			1						
食品衛生学		4前	東京農工大学	2		1		1	4				異動のため教員配置を変更(27)
食品衛生学実習		4前	東京農工大学	1		1		1	4				異動のため教員配置を変更(27)
公衆衛生実践実習	3前~5後 3・4前	東京農工大学	1		2 5	1 3	1	2				履修機会の多様化を図るため、配当年次を変更(26)異動のため教員配置を変更(27)	
小動物臨床獣医学科目群	内科学総論	3後 4前	東京農工大学	1		2	1 2		2			共用試験(4年次終了時)のため、配当年次を変更(26)異動のため教員配置を変更(27)	
	呼吸器病・循環器病学	4前	東京農工大学	2			2 4	4				異動のため教員配置を変更(27)	
	消化器病学	4後	東京農工大学	2		3	2		1			私入式	
	外科学総論	3後 4前	東京農工大学	1		1	3	3			兼1	共用試験(4年次終了時)のため、配当年次を変更(26)異動のため教員配置を変更(27)	
	麻酔学・手術学	4前	東京農工大学	1		1	3	2 3			兼1	私入式 異動のため教員配置を変更(27)	
	軟部外科学	4後	東京農工大学	1		1	2	2				私入式	
	小動物内科学実習・基礎編	4前	東京農工大学	1		4	1 3	2	4			異動のため教員配置を変更(27)	
	小動物内科学実習・応用編	4後	東京農工大学	1			1		1				
	小動物外科学実習・基礎編	4前	東京農工大学	1		1	3 2	2 3			兼1	異動のため教員配置を変更(27)	
	小動物外科学実習・応用編	4後	東京農工大学	1		1	2	3			兼1		
	内分泌病・皮膚病学	5前	東京農工大学	2		3	1				兼1		
	代謝病・中毒学	5後	東京農工大学	1		4	2		2			私入式	
	血液免疫病学	5後	東京農工大学	1		2	1		1		兼1	私入式	
	臨床病理学	3後 6後	東京農工大学	2		2 3	2	1	2				共用試験(4年次終了時)のため、配当年次を変更(26)異動のため教員配置を変更(27)
	臨床薬理学	5前	東京農工大学	1		1	1				兼1		
臨床腫瘍学	5後	東京農工大学	2		2		1				私入式		

	臨床栄養学	5後	東京農工大学	1														兼1	
	画像診断学	5前	東京農工大学	2					1	1									兼任
	画像診断実習	5前	東京農工大学	1					1	1									
	眼科学	5後 6前	東京農工大学	1					1										共用試験（4年次終了時）のため、配当年次を変更（26）
	動物行動治療学	4後 6前	東京農工大学	1					1										共用試験（4年次終了時）のため、配当年次を変更（26）
	総合参加型臨床実習Ⅰ	5前	東京農工大学	1				3	4	3	2								兼1
	総合参加型臨床実習Ⅱ	5前	東京農工大学	1				3	4	3	2								兼1
	総合参加型臨床実習Ⅲ	5後	東京農工大学	1				3	4	3	2								兼1 集中
	総合参加型臨床実習Ⅳ	5後	東京農工大学	1				3	4	3	2								兼1 集中
大動物臨床獣医学科目群	臨床繁殖学	4後	東京農工大学	2				4	1										異動のため教員配置を変更（27）
	繁殖機能制御学実習	4前	東京農工大学	1				4	1		1								異動のため教員配置を変更（27）
	臨床繁殖学実習	4後	東京農工大学	1				4	1			1							異動のため教員配置を変更（27）
	大動物臨床実習・基礎編	5前	東京農工大学	1															兼2
	大動物臨床実習・応用編	5前	東京農工大学	1				1	1										兼2
選択科目	インターンシップ	3-4-5 前後	東京農工大学		1														集中
	海外実習	3-4-5 前後	東京農工大学		1														集中
	動物園動物学	2後	東京農工大学		2														兼3 集中
	国際感染症制御学	3後	東京農工大学		2														兼4 兼3 集中 異動のため教員配置を変更（27）
	動物病院経営学	4後	東京農工大学		2														兼3 集中
専任科目	獣医学演習	4後・5前	東京農工大学	4				14	12	4	4	0							兼3
	卒業研究	5後、 6前後	東京農工大学	10				14	12	4	4	0							兼3

- (注) ・ 設置計画書様式第2号（その2の2）又は「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成28年度に設置された大学等は設置時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
- ・ 「配当年次」について、設置時に開講時期を記載する必要がなかった学部等（平成19年度設置以前）についても、設置時の状況を黒字で記載してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、記入してください。

(2) 授業科目数

大学名	届出時の計画				変更状況				備考
	必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
岩手大学	科目 81	科目 49	科目 0	科目 130	科目 81 [ 0 ]	科目 50 [ 1 ]	科目 0 [ 0 ]	科目 131 [ 1 ]	
東京農工大学	科目 83	科目 45	科目 0	科目 128	科目 82 [ Δ1 ]	科目 46 [ 1 ]	科目 0 [ 0 ]	科目 128 [ 0 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。



(3) 未開講科目

	番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
岩手大学	1	該当なし					
	2						
	3						
東京農工大学	1	該当なし					
	2						
	3						

(注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

	番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
岩手大学	1	該当なし					
	2						
	3						
東京農工大学	1	該当なし					
	2						
	3						

(注) ・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

岩手大学：	該当なし
東京農工大学：	該当なし

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

(岩手大学)

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

(東京農工大学)

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

(岩手大学)

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校舎敷地	280,802 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	280,802 m <sup>2</sup>				
	運動場用地	61,037 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	61,037 m <sup>2</sup>				
	小 計	341,839 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	341,839 m <sup>2</sup>				
	そ の 他	74,213 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	74,213 m <sup>2</sup>				
	合 計	416,052 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	416,052 m <sup>2</sup>				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
		141,583 m <sup>2</sup> ( 141,583 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	141,583 m <sup>2</sup> ( 141,583 m <sup>2</sup> )				
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
		96 室	51 室	362 室	12 室 (補助職員 0人)	3 室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数				
		共同獣医学科			26 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能 なため、大学全体での 数	
	共同獣医学科	909,997 [199,025] (887,312 [196,998])	11,525 [2,204] (11,419 [2,184])	6,340 [5,767] (6,202 [5,630])	4,743 (3,750)	87 (87)	0 (0)		
	計	909,997 [199,025] (887,312 [196,998])	11,525 [2,204] (11,419 [2,184])	6,340 [5,767] (6,202 [5,630])	4,743 (3,750)	87 (87)	0 (0)		
(6) 図 書 館		面 積	閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			大学全体	
		9,089 m <sup>2</sup>	679 席		678,172 冊				
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体	
		6,357 m <sup>2</sup>	野球場	陸上競技場	テニスコート	武道場ほか			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費（運営費交付金） による
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要								

(東京農工大学)

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校舎敷地	237,007㎡	0㎡	0㎡	237,007㎡				
	運動場用地	46,341㎡	0㎡	0㎡	46,341㎡				
	小 計	283,348㎡	0㎡	0㎡	283,348㎡				
	そ の 他	180,899㎡	0㎡	0㎡	180,899㎡				
	合 計	464,247㎡	0㎡	0㎡	464,247㎡				
(2) 校 舎		専 用 128,183㎡ (128,183㎡)	共 用 0㎡ ( 0㎡)	共用する他の 学校等の専用 0㎡ ( 0㎡)	計 128,183㎡ (128,183㎡)				
(3) 教 室 等		講 義 室 77室	演 習 室 45室	実験実習室 503室	情報処理学習施設 10室 (補助職員 3人)	語学学習施設 0室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称 共同獣医学科			室 数 31 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点		
	共同獣医学科	547,725 [181,238] (537,521 [178,389])	8,820 [6,656] (14,128 [7,016])	6,816 [6,202] (7,043 [6,402])	2,916 (2948)	0 ( 0 )	0 ( 0 )		
	計	547,725 [181,238] (537,521 [178,389])	8,820 [6,656] (14,128 [7,016])	6,816 [6,202] (7,043 [6,402])	2916 (2948)	0 ( 0 )	0 ( 0 )		
(6) 図 書 館		面 積 6,907㎡	閱 覧 座 席 数 882席	収 納 可 能 冊 数 544,889冊					
(7) 体 育 館		面 積 2,477㎡	体育館以外のスポーツ施設の概要 テニスコート 武道場 ゴルフ練習場 ほか						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費（運営費交付金による）
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次 千円	第2年次 千円	第3年次 千円	第4年次 千円	第5年次 千円	第6年次 千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の2)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 構成大学ごとに記入してください。

#### 4 既設大学等の状況

大学の名称	岩手大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定学員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文社会科学部			3年次					岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
人間文化課程	4	125	6	250	学士（総合科学）	1.04	平成28年度	同上	
地域政策課程	4	75	4	150	学士（総合科学）	1.06	平成28年度	同上	
人間科学課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
国際文化課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
法学経済課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
環境科学課程	4	—	—	—	学士（総合科学）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
教育学部								岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	
学校教育教員養成課程	4	160	—	640	学士（教育）	1.07	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
生涯教育課程	4	—	—	—	学士（生涯教育）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
芸術文化課程	4	—	—	—	学士（芸術文化）	—	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
理工学部			3年次					岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
化学・生命理工学科	4	90	2	180	学士（理工学）	1.05	平成28年度	同上	
物理・材料理工学科	4	80	2	160	学士（理工学）	1.02	平成28年度	同上	
システム創成工学科	4	270	16	540	学士（工学）	1.02	平成28年度	同上	
工学部								岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	平成28年より学生募集停止
応用化学・生命工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
マテリアル工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
電気電子・情報システム工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
機械システム工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
社会環境工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
農学部			3年次					岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
植物生命科学科	4	40	1	80	学士（農学）	1.08	平成28年度	同上	
応用生物化学科	4	40	1	80	学士（農学）	1.02	平成28年度	同上	
森林科学科	4	30	—	60	学士（農学）	1.08	平成28年度	同上	
食料生産環境学科	4	60	2	120	学士（農学）	1.06	平成28年度	同上	
動物科学科	4	30	1	60	学士（農学）	1.01	平成28年度	同上	
農学生命課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
応用生物化学課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共生環境課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
動物科学課程	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共同獣医学科	6	30	—	180	学士（獣医学）	1.08	平成24年度	同上	
獣医学課程	6	—	—	—	学士（獣医学）	—	平成19年度	同上	平成24年より学生募集停止
総合科学研究科（修士課程）								岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
地域創生専攻	2	54	—	54	修士（農学） 修士（水産学） 修士（工学） 修士（スポーツ健康科学） 修士（学術）	1.18	平成29年度	同上	
総合文化学専攻	2	10	—	10	修士（学術）	0.70	平成29年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
理工学専攻	2	180	—	180	修士（理工学） 修士（工学） 修士（芸術工学）	0.88	平成29年度	岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
農学専攻	2	50	—	50	修士（農学）	1.08	平成29年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	

人文社会科学部研究科（修士課程）													
人間科学専攻	2	-	-	16	修士（学術）	-	平成16年度			岩手県盛岡市上田3丁目18番34号		平成29年より学生募集停止	
国際文化学専攻	2	-	-	8	修士（学術）	-	平成16年度			同上		平成29年より学生募集停止	
社会・環境システム学専攻	2	-	-	8	修士（学術）	-	平成16年度			同上		平成29年より学生募集停止	
教育学研究科（専門職学位課程）													
教職実践専攻	2	16	-	32	教職修士（専門職）	1.09	平成28年度			岩手県盛岡市上田3丁目18番33号			
教育学研究科（修士課程）													
学校教育実践専攻	2	-	-	-	修士（教育学）	-	平成21年度			岩手県盛岡市上田3丁目18番33号		平成28年より学生募集停止	
教科教育専攻	2	-	-	-	修士（教育学）	-	平成7年度			同上		平成28年より学生募集停止	
工学研究科（博士前期課程）													
応用化学・生命工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度			岩手県盛岡市上田4丁目3番5号		平成29年より学生募集停止	
フロンティア材料機能工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度			同上		平成29年より学生募集停止	
電気電子・情報システム工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度			同上		平成29年より学生募集停止	
機械システム工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度			同上		平成29年より学生募集停止	
社会環境工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成21年度			同上		平成29年より学生募集停止	
デザイン・メディア工学専攻	2	-	-	-	修士（工学又は芸術工学）	-	平成21年度			同上		平成29年より学生募集停止	
金型・鋳造工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	平成18年度			同上		平成29年より学生募集停止	
農学研究科（修士課程）													
農学生命専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度			岩手県盛岡市上田3丁目18番8号		平成29年より学生募集停止	
応用生物化学専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度			同上		平成29年より学生募集停止	
共生環境専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度			同上		平成29年より学生募集停止	
動物科学専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度			同上		平成29年より学生募集停止	
バイオフィロンティア専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	平成21年度			同上		平成29年より学生募集停止	
工学研究科（博士後期課程）													
フロンティア物質機能工学専攻	3	9	-	27	博士（工学）	0.29	平成21年度			岩手県盛岡市上田4丁目3番5号			
電気電子・情報システム工学専攻	3	4	-	12	博士（工学）	1.16	平成21年度			同上			
機械・社会環境システム工学専攻	3	4	-	12	博士（工学）	1.50	平成21年度			同上			
デザイン・メディア工学専攻	3	3	-	9	博士（工学又は芸術工学）	1.44	平成21年度			同上			
連合農学研究科（博士課程）													
生物生産科学専攻	3	8	-	24	博士（農学又は学術）	1.12	平成2年度			岩手県盛岡市上田3丁目18番8号			
生物資源科学専攻	3	10	-	30	博士（農学又は学術）	0.90	平成2年度			同上			
寒冷圏生命システム学専攻	3	6	-	18	博士（農学又は学術）	0.66	平成18年度			同上			
生物環境科学専攻	3	8	-	18	博士（農学又は学術）	0.91	平成2年度			同上			

大学の名称	東京農工大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
<b>農学部</b>									
生物生産科学科	4	57	—	228	学士(農学)	1.07	平成16年度	東京都府中市晴見町三丁目8番1号	
応用生物科学科	4	71	—	284	学士(農学)	1.07	平成16年度	同上	
環境資源科学科	4	61	—	244	学士(農学)	1.03	平成16年度	同上	
地域生態システム学科	4	76	—	304	学士(農学)	1.05	平成16年度	同上	
共同獣医学科	6	35	—	70	学士(獣医学)	1.11	平成24年度	同上	
獣医学科	6	—	—	—	学士(獣医学)	—	平成16年度	同上	平成24年度より学生募集停止
<b>工学部</b>									
生命工学科	4	77	11	330	学士(工学)	1.06	平成16年度	東京都小金井市中町二丁目24番16号	
応用分子化学科	4	46	5	194	学士(工学)	1.02	平成16年度	同上	
有機材料化学科	4	41	5	174	学士(工学)	1.07	平成16年度	同上	
化学システム工学科	4	35	5	150	学士(工学)	1.04	平成16年度	同上	
機械システム工学科	4	116	16	496	学士(工学)	1.05	平成16年度	同上	
物理システム工学科	4	56	—	224	学士(工学)	1.06	平成16年度	同上	
電気電子工学科	4	88	20	392	学士(工学)	1.02	平成16年度	同上	
情報工学科	4	62	8	264	学士(工学)	1.01	平成16年度	同上	
<b>工学府(博士前期課程)</b>									
生命工学専攻	2	58	—	116	修士(工学又は学術)	1.06	平成16年度	東京都小金井市中町二丁目24番16号	
応用化学専攻	2	78	—	156	修士(工学又は学術)	1.00	平成16年度	同上	
機械システム工学専攻	2	70	—	140	修士(工学又は学術)	1.04	平成16年度	同上	
物理システム工学専攻	2	26	—	52	修士(工学又は学術)	1.01	平成16年度	同上	
電気電子工学専攻	2	66	—	132	修士(工学又は学術)	1.09	平成16年度	同上	
情報工学専攻	2	42	—	84	修士(工学又は学術)	1.08	平成18年度	同上	
<b>工学府(博士後期課程)</b>									
生命工学専攻	3	14	—	42	博士(工学又は学術)	0.87	平成16年度	東京都小金井市中町二丁目24番16号	
応用化学専攻	3	14	—	42	博士(工学又は学術)	1.18	平成16年度	同上	
機械システム工学専攻	3	13	—	39	博士(工学又は学術)	1.05	平成16年度	同上	
電子情報工学専攻	3	19	—	57	博士(工学又は学術)	0.69	平成16年度	同上	
<b>工学府(専門職学位課程)</b>									
産業技術専攻	2	40	—	80	技術経営修士(専門職)	0.88	平成23年度	東京都小金井市中町二丁目24番16号	
<b>農学府(修士課程)</b>									
生物生産科学専攻		27	—	54	修士(農学又は学術)	1.29	平成16年度	東京都府中市晴見町三丁目8番1号	

共生持続社会学専攻		12	—	24	修士（農学又は学術）	1.12	平成16年度	同上	
応用生命化学専攻		30	—	60	修士（農学又は学術）	1.21	平成16年度	同上	
生物制御科学専攻		20	—	40	修士（農学又は学術）	1.15	平成16年度	同上	
環境資源物質科学専攻		11	—	22	修士（農学又は学術）	1.40	平成16年度	同上	
物質循環環境科学専攻		17	—	34	修士（農学又は学術）	1.05	平成16年度	同上	
自然環境保全学専攻		19	—	38	修士（農学又は学術）	0.99	平成16年度	同上	
農業環境工学専攻		10	—	20	修士（農学又は学術）	0.85	平成16年度	同上	
国際環境農学専攻		28	—	56	修士（農学又は学術）	0.60	平成16年度	同上	
生物システム応用科学府 （博士前期課程）									
生物機能システム科学専攻	2	59	—	118	修士（工学、農学又は学術）	1.20	平成27年度	東京都小金井市中町二丁目24番16号	平成27年度より学生募集停止
生物システム応用科学専攻	2	—	—	—	修士（工学、農学又は学術）	—	平成16年度	同上	
生物システム応用科学府 （博士後期課程）									
生物機能システム科学専攻	3	12	—	36	博士（工学、農学又は学術）	1.21	平成27年度	同上	平成27年度より学生募集停止
生物システム応用科学専攻	3	—	—	—	博士（工学、農学又は学術）	—	平成16年度	同上	
生物システム応用科学府 （一貫制博士課程）									
食料エネルギーシステム科学専攻	5	10	—	50	博士（工学、農学又は学術）	1.16	平成27年度	同上	
生物システム応用科学府 （博士課程）									
共同先進健康科学専攻	3	6	—	18	博士（生命科学）	0.44	平成22年度	同上	
連合農学研究科（博士課程）									
生物生産科学専攻	3	15	—	45	博士（農学又は学術）	1.35	平成19年度	東京都府中市晴見町三丁目8番1号	
応用生命科学専攻	3	10	—	30	博士（農学又は学術）	0.40	平成19年度	同上	
環境資源共生科学専攻	3	10	—	30	博士（農学又は学術）	0.93	平成19年度	同上	
農業環境工学専攻	3	4	—	12	博士（農学又は学術）	1.50	平成19年度	同上	
農林共生社会科学専攻	3	6	—	18	博士（農学又は学術）	1.22	平成19年度	同上	

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者（国立大学法人）が設置している全ての大学（学部、学科）及び大学院（専攻）（AC対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成28年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・ 学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
  - ・ 専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
  - ・ AC対象学部等についても必ず記入してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
  - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。
  - ・ 構成大学毎に記入してください。

5 教員組織の状況

<農学部 共同獣医学科>

(1) 担当教員表

(岩手大学)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	居在家 義昭 (62)	平成24年4月	獣医学概論 内分泌学 繁殖機能制御学 繁殖機能制御学実習 臨床繁殖学実習 動物品種類論 獣医学演習 卒業研究			(削除)			平成27年3月 居在家義昭教授辞任 担当授業科目については他の専任教員が担当するため支障はない
					兼任	講師	居在家 義昭 (66)	平成27年4月	動物品種類論	平成27年4月 担当教員の見直しを行い担当を追加
専	教授	板垣 匡 (55)	平成24年4月	獣医学概論 実験動物学実習 原虫・原虫病学 蠕虫・蠕虫病・衛生動物学 寄生虫学実習 公衆衛生実践実習 獣医学演習 卒業研究	専	教授	板垣 匡 (60)	平成24年4月	基礎生物学実験 獣医学概論 原虫・原虫病学 蠕虫・蠕虫病・衛生動物学 野生動物学 獣医学演習 卒業研究	平成25年4月 担当教員の見直しを行い「基礎生物学実験」を追加 平成26年4月 担当教員の見直しを行い「実験動物学実習」「寄生虫学実習」を削除し、「野生動物学」を追加 平成29年4月 担当教員の見直しを行い「公衆衛生実践実習」を削除
専	教授	宇塚 雄次 (55)	平成24年4月	基礎セミナー 基礎放射線学 消化器病学 麻酔学・手術学 軟部外科学 神経病・運動器病学 臨床腫瘍学 画像診断学 総合参加型臨床実習Ⅱ 獣医学演習 卒業研究	専	教授	宇塚 雄次 (60)	平成24年4月	基礎生物学実験 獣医学法規 基礎放射線学 外科学総論 麻酔学・手術学 軟部外科学 小動物外科学実習・基礎編 小動物外科学実習・応用編 神経病・運動器病学 臨床腫瘍学 画像診断学 画像診断実習 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 食品安全管理学 獣医学演習 卒業研究	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため「基礎セミナー」を削除 担当教員の見直しを行い「基礎生物学実験」を追加 平成26年4月 担当教員の見直しを行い「食品安全管理学」を追加 平成27年4月 担当教員の見直しを行い「消化器病学」を削除し「獣医学法規」「外科学総論」「麻酔学・手術学」「総合参加型臨床実習Ⅰ」を追加 平成28年4月 担当教員の見直しを行い「画像診断実習Ⅰ」を追加 平成29年4月 担当教員の見直しを行い「小動物外科学実習・基礎編」「小動物外科学実習・応用編」を追加
専	教授	重茂 克彦 (47)	平成24年4月	人獣共通感染症学 食品衛生学実習 公衆衛生実践実習 食品安全管理学 獣医学演習 卒業研究	専	教授	鎌田 洋一 (59)	平成25年4月	獣医学概論 公衆衛生学総論 人獣共通感染症学 公衆衛生学実習 食品衛生学実習 公衆衛生実践実習 食品安全管理学 獣医学演習 卒業研究	平成24年5月 重茂克彦教授辞任(死亡) 「後任未定」平成25年4月採用予定で専任教員公募 平成25年4月 鎌田洋一教授就任 「人獣共通感染症学」「食品衛生学実習」「公衆衛生実践実習」を担当 平成26年4月 「獣医学概論」「公衆衛生学実習」「食品安全管理学」を追加 平成28年4月 「公衆衛生学総論」を追加 平成29年3月 鎌田洋一教授辞任
							後任未定			平成29年4月 「後任未定」平成29年10月採用予定で専任教員公募
専	教授	御領 政信 (59)	平成24年4月	獣医学概論 家禽疾病学 動物病理学各論A(主要臓器) 動物病理学各論B(他臓器・組織) 病理学実習 公衆衛生実践実習 海外実習 獣医学演習 卒業研究	専	教授	御領 政信 (64)	平成24年4月	獣医学概論 家禽疾病学 動物病理学各論B(他臓器・組織) 病理学実習 臨床腫瘍学 海外実習 獣医学演習 卒業研究	平成26年4月 担当教員の見直しを行い「動物病理学各論A(主要臓器)」を削除 平成27年4月 担当教員の見直しを行い「臨床腫瘍学」を追加 平成29年4月 担当教員の見直しを行い「公衆衛生実践実習」を削除



専	教授	佐藤 繁 (56)	平成24年4月	獣医学概論 内科学総論 外科学総論  臨床病理学 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 産業動物内科学  大動物臨床実習・基礎編 大動物臨床実習・応用編 総合参加型臨床実習Ⅴ 総合参加型臨床実習Ⅵ  獣医学演習 卒業研究	専	教授	佐藤 繁 (61)	平成24年4月	基礎とミナール 獣医学概論 内科学総論  代謝病・中毒学 臨床病理学 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 産業動物臨床学Ⅰ 産業動物内科学 大動物臨床実習・基礎編 大動物臨床実習・応用編 総合参加型臨床実習Ⅴ 総合参加型臨床実習Ⅵ 食品安全管理学 獣医学演習 卒業研究	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため「基礎とミナール」を追加 平成26年4月 担当教員の見直しを行い「食品安全管理学」を追加 平成27年4月 「産業動物内科学」の科目名を「産業動物臨床学Ⅰ」に変更 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため「基礎とミナール」を削除 担当教員の見直しを行い「外科学総論」を追加 平成28年4月 担当教員の見直しを行い「外科学総論」を削除し「代謝病・中毒学」を追加 平成29年4月 担当教員の見直しを行い「代謝病・中毒学」「食品安全管理学」を削除
専	教授	谷口 和之 (64)	平成24年4月	内臓・脈管系解剖学 解剖学実習 獣医学演習 卒業研究						平成25年3月 谷口和之教授辞任
兼任	講師	谷口 和之 (65)	平成25年4月	内臓・脈管系解剖学 組織学			(削除)			平成25年4月 担当教員の見直しを行い専任教員を配置したため担当科目を削除
専	教授	橋爪 一善 (63)	平成24年4月	獣医学概論 器官制御生理学 内分泌学 生理学実習 獣医学基礎生化学 インターンシップ 獣医学演習 卒業研究	専	准教授	大沼 俊名 (38)	平成28年1月	基礎とミナール 獣医学細胞生物学 器官制御生理学 内分泌学 生理学実習 獣医学演習 卒業研究	平成26年3月 橋爪一善教授辞任 「後任未定」平成27年10月以降専任教員採用予定で公募
兼任	講師	橋爪 一善 (65)	平成26年4月	器官制御生理学			(削除)			平成26年4月 担当教員の見直しを行い専任教員を配置したため担当科目を削除
専	教授	原澤 亮 (64)	平成24年4月	病原微生物学 微生物学実習 公衆衛生実践実習 獣医学演習 卒業研究	専	准教授	今井 正樹 (42)	平成25年10月	病原微生物学 微生物学実習 公衆衛生実践実習 獣医学演習 卒業研究	平成25年3月 原澤亮教授辞任 「後任未定」平成25年10月採用予定で専任教員公募
					専	准教授	彦野 弘一 (48)	平成27年10月	病原微生物学 微生物学実習 公衆衛生実践実習 獣医学演習 卒業研究	平成27年10月 彦野弘一准教授就任
専	教授	古市 達哉 (45)	平成24年4月	獣医学概論 実験動物学 実験動物学実習  獣医学演習 卒業研究	専	教授	古市 達哉 (50)	平成24年4月	獣医学概論 獣医学遺伝育種学 実験動物学 実験動物学実習 生化学実習 人と動物関係学 動物品種論 獣医学演習 卒業研究	平成26年4月 担当教員の見直しを行い「獣医学遺伝育種学」「生化学実習」「動物品種論」を追加 平成27年4月 担当教員の見直しを行い「人と動物関係学」を追加 平成28年4月 担当教員の見直しを行い「人と動物関係学」を削除
専	教授	古濱 和久 (62)	平成24年4月	内分泌学 統合薬理学 毒性学実習 公衆衛生実践実習 獣医学演習 卒業研究	専	教授	佐藤 洋 (51)	平成27年10月	獣医学法規 統合薬理学 薬理学実習 環境衛生学 公衆衛生学実習 毒性学実習 代謝病・中毒学 食品安全管理学 獣医学演習 卒業研究	平成27年3月 古濱和久教授辞任 「後任未定」平成27年10月専任教員採用予定で公募
					専	教授	佐藤 洋 (51)	平成27年10月	獣医学法規 統合薬理学 薬理学実習 環境衛生学 公衆衛生学実習 毒性学実習 代謝病・中毒学 食品安全管理学 獣医学演習 卒業研究	平成27年10月 佐藤洋教授就任 新規採用教員に「獣医学法規」「統合薬理学」「環境衛生学」「公衆衛生学実習」「毒性学実習」「食品安全管理学」の科目を割当 平成29年4月 教員の異動により「薬理学実習」「代謝病・中毒学」を追加
専	教授	安田 準 (62)	平成24年4月	獣医学概論 野生動物学 内科学総論 消化器病学 代謝病・中毒学 血液免疫疫病学 臨床病理学 総合参加型臨床実習Ⅰ  獣医学演習 卒業研究	専	教授	安田 準 (64)	平成24年4月	獣医学概論 野生動物学 内科学総論 消化器病学 代謝病・中毒学 血液免疫疫病学 臨床病理学 総合参加型臨床実習Ⅰ 動物品種論 獣医学演習 卒業研究	平成26年4月 担当教員の見直しを行い「動物品種論」を追加 平成27年3月 安田準教授辞任 担当科目については他の専任教員が担当するため支障はない

専	教授	山岸 則夫 (43)	平成24年4月	動物衛生学実習 外科学総論 麻酔学・手術学	専	教授	山岸 則夫 (46)	平成24年4月	動物衛生学実習 外科学総論 麻酔学・手術学 軟部外科学 血液免疫病学 産業動物臨床実習Ⅱ 産業動物外科学 大動物臨床実習Ⅰ 基礎編 大動物臨床実習Ⅰ 応用編 総合参加型臨床実習Ⅴ 総合参加型臨床実習Ⅵ 獣医学演習 卒業研究	平成26年4月 担当教員の見直しを行い「血液免疫 病学」を削除 平成27年4月 「産業動物外科学」の科目名を「産業 動物臨床学Ⅱ」に変更 担当教員の見直しを行い「軟部外科 学」を追加 平成27年9月 山岸則夫教授辞任 「後任未定」平成28年4月以降専任教 員採用予定で公募
				産業動物外科学 大動物臨床実習・ 基礎編 大動物臨床実習・ 応用編 総合参加型臨床実 習Ⅴ 総合参加型臨床実 習Ⅵ 獣医学演習 卒業研究	兼任	講師	山岸 則夫 (48)	平成27年10月	代謝病・中毒学 産業動物臨床学Ⅱ	平成27年10月 担当教員を見直し「代謝病・中毒 学」「産業動物臨床学Ⅱ」を追加 平成29年4月 担当教員を見直し「代謝病・中毒 学」を削除
				産業動物外科学 大動物臨床実習・ 基礎編 大動物臨床実習・ 応用編 総合参加型臨床実 習Ⅴ 総合参加型臨床実 習Ⅵ 獣医学演習 卒業研究	専	准教授	一條 俊浩 (56)	平成28年4月	代謝病・中毒学 総合参加型臨床実 習Ⅰ 総合参加型臨床実 習Ⅱ 繁殖機能制御学実 習 臨床繁殖学実習 大動物臨床実習・ 基礎編 大動物臨床実習・ 応用編 総合参加型臨床実 習Ⅴ 総合参加型臨床実 習Ⅵ 食品安全管理学 獣医学演習 卒業研究	平成28年4月 一條俊浩准教授就任 平成29年4月 担当教員の見直しを行い「大動物臨 床実習・基礎編」「大動物臨床実 習・応用編」「総合参加型臨床実 習Ⅱ」「総合参加型臨床実習Ⅴ」「総合 参加型臨床実習Ⅵ」の科目を追加
					専	教授	山崎 真大 (44)	平成26年4月	内科学総論 消化器病学 小動物内科学実 習・基礎編 小動物内科学実 習・応用編 代謝病・中毒学 血液免疫病学 泌尿器病・生殖器 病学 臨床病理学 臨床栄養学 画像診断実習 総合参加型臨床実 習Ⅰ 総合参加型臨床実 習Ⅱ インターンシップ 獣医学演習 卒業研究	平成26年4月 山崎真大教授就任 新規担当教員に「内科学総論」「小動 物内科学実習・基礎編」「小動物内 科学実習・応用編」「血液免疫病学」 「インターンシップ」を配置 平成27年4月 担当教員の見直しを行い「消化器病 学」「代謝病・中毒学」「臨床病理学」 「臨床栄養学」「総合参加型臨床実 習Ⅰ」を追加 平成28年4月 担当教員の見直しを行い「泌尿器 病・生殖器病学」を追加 平成29年4月 担当教員の見直しを行い「画像診断 実習」「総合参加型臨床実習Ⅱ」を追 加
専	教授	山本 欣郎 (46)	平成24年4月	獣医細胞生物学 獣医学概論 解剖学実習 組織学 組織学実習 獣医学演習 卒業研究	専	教授	山本 欣郎 (50)	平成24年4月	生物学 獣医細胞生物学 獣医学概論 内臓・脈管系解剖 学 解剖学実習 組織学 組織学実習 獣医学演習 卒業研究	平成25年4月 担当教員の見直しを行い「内臓・脈 管系解剖学」を追加 平成26年4月 担当教員の見直しを行い「獣医細胞 生物学」を追加 平成28年4月 担当教員の見直しを行い「生物学」 を追加
専	准教授	岡田 啓司 (55)	平成24年4月	動物衛生学実習 外科学総論 麻酔学・手術学 軟部外科学 総合参加型臨床実 習Ⅰ 総合参加型臨床実 習Ⅱ 産業動物内科学 大動物臨床実習・ 基礎編 大動物臨床実習・ 応用編 総合参加型臨床実 習Ⅴ 総合参加型臨床実 習Ⅵ 獣医学演習 卒業研究	専	教授	岡田 啓司 (59)	平成28年4月	動物衛生学実習 総合参加型臨床実 習Ⅰ 総合参加型臨床実 習Ⅱ 繁殖機能制御学実 習 臨床繁殖学実習 産業動物臨床学Ⅰ 産業動物内科学 産業動物臨床学Ⅱ 大動物臨床実習・ 基礎編 大動物臨床実習・ 応用編 総合参加型臨床実 習Ⅴ 総合参加型臨床実 習Ⅵ 食品安全管理学 獣医学演習 卒業研究	平成26年4月 担当教員の見直しを行い「食品安全 管理学」を追加 平成27年4月 「産業動物内科学」の科目名を「産業 動物臨床学Ⅰ」に変更 担当教員の見直しを行い「外科学総 論」「麻酔学・手術学」「軟部外科学」 「産業動物臨床学Ⅰ」「産業動物内科 学」の科目を削除し、「産業動物臨 床学Ⅱ」を追加 平成28年4月 准教授から教授に昇格 担当教員の見直しを行い「繁殖機能 制御学実習」「臨床繁殖学実習」の科 目を追加

専	准教授	木崎 景一郎 (45)	平成24年4月	器官制御生理学 内分泌学 生理学実習 獣医基礎生化学 生化学実習 泌尿器病・生殖器 病学 獣医学演習 卒業研究	専	教授	木崎 景一郎 (50)	平成26年10月	動物と環境 獣医細胞生物学 獣医学概論 器官制御生理学 内分泌学 生理学実習  人と動物関係学 獣医学演習 卒業研究	平成26年4月 担当教員の見直しを行い「獣医基礎 生化学」「生化学実習」を削除し「獣 医細胞生物学」を追加 平成26年10月 准教授から教授に昇格 平成27年4月 担当教員の見直しを行い「泌尿器 病・生殖器病学」を削除し「獣医学 概論」「人と動物関係学」を追加 平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編 成の変更を行ったため「動物と環 境」を追加
専	准教授	佐藤 至 (50)	平成24年4月	獣医事法規 基礎放射線学 公衆衛生学総論  環境衛生学 公衆衛生学実習 公衆衛生実践実習  獣医学演習 卒業研究	兼担	教授	佐藤 至 (55)	平成25年6月	情報基礎 獣医事法規 基礎放射線学 公衆衛生学総論 公衆衛生学総論 環境衛生学 公衆衛生学実習 公衆衛生学実習  食品衛生学実習 食品安全管理 食品安全管理学 獣医学演習 卒業研究	平成25年6月 佐藤至准教授辞任 附属動物医学食品安全教育研究セ ンター専任教員となる 「公衆衛生実践実習」を削除 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編 成の変更を行ったため「情報基礎」 を追加 平成28年4月 担当教員の見直しを行い「公衆衛生 学総論」「公衆衛生学実習」「食品安 全管理学」を削除 平成29年4月 教員の異動により「公衆衛生学総 論」「公衆衛生学実習」「食品衛生学 実習」を追加
							「後任未定」			「後任未定」平成27年4月採用予定 で専任教員公募
専	助教			獣医学演習 卒業研究	専	助教	山崎 朗子 (37)	平成27年4月	基礎とミナ 公衆衛生学実習 公衆衛生実践実習 獣医学演習 卒業研究	平成27年4月 山崎朗子助教就任 新規採用教員に担当科目「公衆衛生 実践実習」を追加 平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編 成の変更を行ったため「基礎とミナ ル」を追加 「食品衛生学実習」の科目を追加 平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編 成の変更を行ったため「基礎とミナ ル」を削除 担当科目を見直し「公衆衛生学実 習」を追加
専	准教授	鈴木 忠彦 (60)	平成24年4月	薬理学実習 公衆衛生実践実習 獣医学演習 卒業研究	専	准教授	鈴木 忠彦 (65)	平成27年4月	生物統計学 薬理学実習 公衆衛生実践実習 獣医学演習 卒業研究	平成27年4月 担当教員の見直しを行い「生物統計 学」を追加 平成29年3月 鈴木忠彦准教授辞任 「後任未定」平成29年12月以降採 用予定で専任教員公募中
							「後任未定」			
専	准教授	中牟田 信明 (44)	平成24年4月	内臓・脈管系解剖 学 解剖学実習 組織学実習 獣医学演習 卒業研究	専	准教授	中牟田 信明 (45)	平成24年4月	基礎生物学実験 内臓・脈管系解剖 学 解剖学実習 組織学実習 獣医学演習 卒業研究	平成25年4月 担当教員の見直しを行い「基礎生物 学実験」を追加
専	准教授	山田 美鈴 (35)	平成24年4月	獣医基礎生化学 生化学実習 獣医学演習 卒業研究	専	准教授	山田 美鈴 (40)	平成24年4月	生命のしくみ 実験動物学実習 獣医基礎生化学 生化学実習 獣医学演習 卒業研究	平成26年4月 担当教員の見直しを行い「実験動物 学実習」を追加 平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編 成の変更を行ったため「生命のしく み」を追加 平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編 成の変更を行ったため科目を削除
専	准教授	公募中	平成25年2月	基礎生物学実験 獣医学演習 卒業研究	専	助教	関 まどか (32)	平成25年2月	基礎生物学実験 寄生虫学実習 獣医学演習 卒業研究	平成25年2月 関(市川)まどか助教就任 平成26年4月 新規採用教員に「寄生虫学実習」を 追加
専	准教授	公募中	平成25年4月	基礎生物学実験  繁殖機能制御学 繁殖機能制御学実 習 臨床繁殖学実習	専	教授	高橋 透 (53)	平成27年10月	基礎生物学実験 獣医学概論 泌尿器病・生殖器 病学 総合参加型臨床実 習Ⅰ 総合参加型臨床実 習Ⅱ 繁殖機能制御学 繁殖機能制御学実 習 臨床繁殖学実習 総合参加型臨床実 習Ⅴ 総合参加型臨床実 習Ⅵ	平成25年4月 高橋透准教授就任 平成27年10月 准教授から教授に昇格 平成28年4月 教員の異動により「獣医学概論」「泌 尿器病・生殖器病学」を追加 平成29年4月 担当教員の見直しを行い「総合参加 型臨床実習Ⅰ」「総合参加型臨床実 習Ⅱ」「総合参加型臨床実習Ⅴ」「綜 合参加型臨床実習Ⅵ」を追加

									基礎セミナー 動物衛生学実習 外科学総論 麻酔学・手術学 小動物内科学実習・応用編 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 繁殖機能制御学実習 臨床繁殖学実習 産業動物臨床学Ⅱ 大動物臨床実習・基礎編 大動物臨床実習・応用編 総合参加型臨床実習Ⅴ 総合参加型臨床実習Ⅵ 獣医学演習 卒業研究	平成26年2月 高橋正弘准教授就任 平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため「基礎セミナー」を追加 担当教員の見直しを行い「外科学総論」「麻酔学・手術学」「産業動物臨床学Ⅱ」を追加 平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため「基礎セミナー」を削除 担当教員の見直しを行い「繁殖機能制御学実習」「臨床繁殖学実習」を追加 平成29年4月 担当教員の見直しを行い「動物衛生学実習」「小動物内科学実習・応用編」「大動物臨床実習・基礎編」「大動物臨床実習・応用編」「総合参加型臨床実習Ⅰ」「総合参加型臨床実習Ⅱ」「総合参加型臨床実習Ⅴ」「総合参加型臨床実習Ⅵ」を追加
専	准教授	公募中	平成26年4月	動物病理学各論A (主要臓器) 病理学実習 臨床腫瘍学 獣医学演習 卒業研究	専	教授 准教授	落合 謙爾 (57)	平成26年4月	生物学 動物病理学各論A (主要臓器) 動物病理学各論B (他臓器・組織) 病理学実習 臨床腫瘍学 獣医学演習 卒業研究	平成26年4月 落合謙爾准教授就任 平成27年4月 担当教員を見直し「動物病理学各論B(他臓器・組織)」を追加 平成27年10月 准教授から教授に昇格 平成28年4月 担当教員を見直し「生物学」を追加
									外科学総論 麻酔学・手術学 軟部外科学 小動物外科学実習・基礎編 小動物外科学実習・応用編 臨床腫瘍学 画像診断実習 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 獣医学演習 卒業研究	平成28年10月 福井大祐准教授就任 平成29年4月 担当教員の見直しを行い「総合参加型臨床実習Ⅰ」を追加
専	助教	片山 泰章 (40)	平成24年4月	基礎生物学実験 消化器病学 外科学総論  小動物外科学実習・基礎編 小動物外科学実習・応用編  画像診断実習 総合参加型臨床実習Ⅰ  総合参加型臨床実習Ⅱ  獣医学演習 卒業研究	専	准教授	片山 泰章 (45)	平成24年8月	基礎生物学実験 消化器病学 外科学総論 麻酔学・手術学 軟部外科学 小動物外科学実習・基礎編 小動物外科学実習・応用編 神経病・運動器病学 泌尿器病・生殖器病学 画像診断学 画像診断実習 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 総合参加型臨床実習Ⅴ 総合参加型臨床実習Ⅵ 獣医学演習 卒業研究	平成24年8月 助教から准教授に昇格 平成25年4月 担当教員の見直しを行い「基礎生物学実験」を追加 平成27年4月 担当教員の見直しを行い「総合参加型臨床実習Ⅰ」の科目を削除し、「外科学総論」「麻酔学・手術学」「軟部外科学」「神経病・運動器病学」「画像診断学」の科目を追加 平成28年4月 担当教員の見直しを行い「泌尿器病・生殖器病学」の科目を追加 平成29年4月 担当教員の見直しを行い「総合参加型臨床実習Ⅰ」「総合参加型臨床実習Ⅴ」「総合参加型臨床実習Ⅵ」の科目を追加
専	助教	小林 沙織 (35)	平成24年4月	消化器病学 小動物内科学実習・基礎編 小動物内科学実習・応用編 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 獣医学演習 卒業研究						

専	助教	佐々木 淳 (40)	平成24年4月	病理学実習  公衆衛生実践実習 獣医学演習 卒業研究	専	助教	佐々木 淳 (45)	平成24年4月	基礎生物学実験 動物病理学各論B (他臓器・組織) 病理学実習 小動物外科実習 小動物内科学実習 小動物内科学実習 →応用編 画像診断実習 総合参加型臨床実習I  獣医学演習 卒業研究	平成25年4月 担当教員の見直しを行い「基礎生物学実験」を追加 平成26年4月 担当教員の見直しを行い「公衆衛生実践実習」を削除 平成27年4月 担当教員の見直しを行い「総合参加型臨床実習I」を追加 平成28年4月 担当教員の見直しを行い「小動物外科学実習・基礎編」「小動物内科学実習・応用編」「画像診断実習」を追加 平成29年4月 担当教員の見直しを行い「小動物外科学実習・基礎編」「小動物内科学実習・応用編」を削除し「動物病理学各論B(他臓器・組織)」を追加
専	助教	島村 俊介 (38)	平成24年4月	小動物内科学実習・基礎編 小動物内科学実習・応用編 総合参加型臨床実習I 総合参加型臨床実習II 獣医学演習 卒業研究			(削除)			平成26年3月 島村俊介助教辞任
専	助教	DEVKOTA Bhuminand (43)	平成24年4月	大動物臨床実習・基礎編 大動物臨床実習・応用編 総合参加型臨床実習V 総合参加型臨床実習VI 獣医学演習 卒業研究			(削除)			平成25年2月 DEVKOTA Bhuminand助教辞任
					専	助教	内田 直宏 (37)	平成28年4月	小動物内科学実習・基礎編 小動物内科学実習・応用編 臨床腫瘍学 総合参加型臨床実習I 総合参加型臨床実習II 獣医学演習 卒業研究	平成28年4月 内田直宏助教就任 平成29年4月 担当教員の見直しを行い「臨床腫瘍学」の科目を追加
兼任	教授	村上 賢二 (50)	平成24年4月	病原微生物学 微生物学実習 公衆衛生学総論  公衆衛生学実習  獣医学演習 卒業研究	専	教授	村上 賢二 (55)	平成24年4月	基礎生物学実験 獣医学概論 病原微生物学 微生物学実習 公衆衛生学総論 人獣共通感染症学 公衆衛生学実習 公衆衛生実践実習 食品安全管理 獣医学演習 卒業研究	平成24年4月 村上賢二教授就任 平成25年4月 担当教員の見直しを行い「基礎生物学実験」を追加 平成26年4月 担当科目の見直しを行い「公衆衛生学実習」を削除し「獣医学概論」「公衆衛生実践実習」「食品安全管理」を追加 平成29年4月 教員の異動により「人獣共通感染症学」を追加
兼任	教授	佐藤 れえ子 (57)	平成24年4月	麻酔学・手術学 軟部外科学  代謝病・中毒学 泌尿器病・生殖器病学 臨床病理学 臨床腫瘍学 臨床栄養学 総合参加型臨床実習I 総合参加型臨床実習II 獣医学演習 卒業研究	兼任	教授	佐藤 れえ子 (63)	平成24年4月	麻酔学・手術学  小動物内科学実習・基礎編 小動物内科学実習・応用編  血液免疫病学 泌尿器病・生殖器病学 臨床病理学  臨床栄養学 総合参加型臨床実習I 総合参加型臨床実習II 獣医学演習 卒業研究	平成26年4月 担当教員の見直しを行い「血液免疫病学」を追加 平成27年4月 担当教員の見直しを行い「代謝病・中毒学」を削除 平成28年4月 担当教員の見直しを行い「臨床腫瘍学」を削除し「小動物内科学実習・基礎編」「小動物内科学実習・応用編」を追加 平成29年4月 担当教員の見直しを行い「軟部外科学」を削除
兼任	教授	河合 成直 (55)	平成24年4月	水と環境生物学	兼任	教授	河合 成直 (58)	平成24年4月	生物学	平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため「水と環境」を削除 平成28年4月 担当教員の見直しを行い他の兼任教員を配置したため削除
兼任	教授	河田 裕樹 (63)	平成24年4月	化学 基礎化学実験	兼任	講師	河田 裕樹 (65)	平成26年4月	化学 基礎化学実験	平成26年4月 兼任教授から兼任講師に変更
兼任	教授	堤 賢一 (63)	平成24年4月	獣医細胞生物学			削除			平成26年4月 担当教員を見直し専任教員を配置したため担当科目を削除
兼任	教授	佐川 了 (61)	平成24年4月	総合フィールド科学 総合フィールド科学実習 基礎生物学実験	兼任	講師	佐川 了 (65)	平成28年4月	総合フィールド科学 総合フィールド科学実習 基礎生物学実験	平成28年4月 兼任教授から兼任講師に変更 平成29年4月 担当教員の見直しを行い担当科目を削除
					兼任	教授	由比 進 (58)	平成29年4月	総合フィールド科学 総合フィールド科学実習	平成29年4月 担当教員の見直しを行い兼任教員を配置

兼担	教授	武田 純一 (57)	平成24年4月	総合フィールド科学	兼担	教授	武田 純一 (59)	平成24年4月	総合フィールド科学 基礎物理学演習	平成26年4月 担当教員の見直しを行い「基礎物理学演習」を追加 平成28年4月 担当教員の見直しを行い「基礎物理学演習」を削除
兼担	教授	花見 仁史 (53)	平成24年4月	物理学入門	兼担	教授	花見 仁史 (56)	平成24年4月	自然のしくみ 物理学入門	平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため「自然のしくみ」を追加
兼担	教授	尾臺 喜孝 (53)	平成24年4月	線形代数学入門	兼担	教授	尾臺 喜孝 (57)	平成24年4月	線形代数学入門 微分積分学入門	平成27年4月 担当教員を見直し「微分積分学入門」を追加 平成28年4月 担当教員を見直し「微分積分学入門」を削除
兼担	教授	三浦 康秀 (63)	平成24年4月	微分積分学入門	兼任	講師	三浦 康秀 (65)	平成26年4月	微分積分学入門	平成26年4月 兼任教授から兼任講師に変更 平成28年4月 担当教員を見直し別の担当教員に変更
					兼任	講師	梅野 善雄 (67)	平成28年4月	微分積分学入門	平成28年4月 担当教員の見直しを行い兼任教員を配置 平成29年4月 担当教員の見直しを行い兼任教員を配置
					兼担	教授	花原 和之 (52)	平成29年4月	微分積分学入門	平成29年4月 担当教員の見直しを行い兼任教員を配置
					兼担	教授	立川 史郎 (57)	平成26年4月	基礎物理学演習	平成26年4月 担当教員の見直しを行い担当教員を変更
					兼担	教授	倉島 栄一 (60)	平成28年4月	基礎物理学演習	平成28年4月 担当教員の見直しを行い担当教員を変更
					兼担	教授	福田 智一 (47)	平成28年4月	獣医遺伝育種学	平成28年4月 担当教員の見直しを行い担当教員を追加
					兼担	准教授	星野 有希 (41)	平成29年7月	軟部外科学 獣医学演習 卒業研究	平成29年7月 担当教員の見直しを行い担当科目を追加
兼担	准教授	小森 貞男 (51)	平成24年4月	生物学 基礎生物学実験	兼担	教授	小森 貞男 (54)	平成27年4月	生物学 基礎生物学実験	平成27年4月 准教授から教授に昇格
兼担	准教授	河村 幸男 (41)	平成24年4月	生物学 基礎生物学実験						
兼担	准教授	斎藤 靖史 (48)	平成24年4月	生物学						
					兼担	准教授	伊藤 芳明 (46)	平成26年4月	生物学	平成26年4月 担当教員の見直しを行い担当教員を追加
					兼担	准教授	立澤 文見 (47)	平成26年4月	生物学	平成26年4月 担当教員の見直しを行い担当教員を追加
兼担	准教授	山本 信次 (43)	平成24年4月	総合フィールド科学 総合フィールド科学実習						
					兼担	准教授	後藤 友明 (50)	平成29年4月	総合フィールド科学	平成29年4月 担当教員の見直しを行い担当教員を追加
兼担	准教授	築城 幹典 (53)	平成24年4月	情報基礎 生物統計学	兼担	教授	築城 幹典 (58)	平成24年11月	生物統計学	平成24年11月 准教授から教授に昇格 平成29年4月 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため「情報基礎」を削除
					兼担	准教授	國崎 貴嗣 (43)	平成26年4月	生物統計学	平成26年4月 担当教員の見直しを行い担当教員を追加
					兼担	准教授	石村 学志 (45)	平成29年4月	生物統計学	平成29年4月 担当教員の見直しを行い担当教員を追加
兼担	准教授	松原 和衛 (55)	平成24年4月	生命のしくみ 獣医遺伝育種学	兼担	准教授	松原 和衛 (57)	平成24年4月	生命のしくみ	平成26年4月 担当教員の見直しを行い「獣医遺伝育種学」は専任教員を配置
兼担	准教授	澤井 健 (42)	平成24年4月	基礎生物学実験	兼担	教授	澤井 健 (44)	平成26年4月	基礎生物学実験	平成26年4月 准教授から教授に昇格
兼担	准教授	横井 修司 (41)	平成24年4月	基礎生物学実験			(削除)			平成27年4月 担当教員の見直しを行い担当を削除
兼担	准教授	小出 章二 (45)	平成24年4月	基礎物理学演習	兼担	教授	小出 章二 (49)	平成24年4月	生活と環境	平成26年4月 担当教員の見直しを行い「基礎物理学演習」を削除 平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため「生活と環境」を追加 平成27年6月 准教授から教授に昇格
兼担	准教授	庄野 浩資 (54)	平成24年4月	基礎物理学演習			(削除)			平成26年4月 担当教員の見直しを行い担当教員を変更

兼任	助教	岡村 泰彦 (38)	平成24年4月	基礎生物学実験 消化器病学 小動物外科学実習・基礎編 小動物外科学実習・応用編 臨床腫瘍学 画像診断実習 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 獣医学演習 卒業研究	兼任	准教授	岡村 泰彦 (38)	平成24年4月	基礎生物学実験 消化器病学 小動物外科学実習・基礎編 小動物外科学実習・応用編 臨床腫瘍学 画像診断実習 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 獣医学演習 卒業研究	平成27年10月 助教から准教授に昇格 平成28年10月 岡村泰彦准教授(附属動物病院)辞任
					兼任	助教	井口 愛子 (30)	平成28年2月	小動物内科学実習・基礎編 小動物内科学実習・応用編 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ	平成28年4月 担当教員の見直しを行い担当科目を追加
兼任	助教	平田 統一 (49)	平成24年4月	総合フィールド科学 総合フィールド科学実習 基礎生物学実験	兼任	助教	平田 統一 (53)	平成24年4月	総合フィールド科学 総合フィールド科学実習 総合フィールド科学実習 基礎生物学実験 内臓・脈管系解剖学 組織学	平成25年4月 担当教員を見直し「総合フィールド科学実習」を削除し「内臓・脈管系解剖学」「組織学」を追加 平成28年4月 担当教員の見直しを行い「総合フィールド科学実習」を追加
兼任	助教	山田 美和 (30)	平成24年4月	基礎生物学実験	兼任	准教授	山田 美和 (34)	平成27年10月	基礎生物学実験	平成27年10月 助教から准教授に昇格
兼任	助教	加藤 一幾 (35)	平成24年4月	基礎生物学実験	兼任	准教授	加藤 一幾 (39)	平成27年4月	基礎生物学実験	平成27年4月 助教から准教授に昇格 平成29年3月 担当教員の見直しを行い担当科目を削除
兼任	講師	花木 賢一 (44)	平成25年4月	実験動物学			(削除)			平成26年4月 担当教員の見直しを行い担当科目を削除
兼任	講師	今井 壯一 (66)	平成26年4月	原虫・原虫病学			(削除)			平成27年4月 担当教員の見直しを行い担当科目を削除
兼任	講師	北川 均 (62)	平成26年4月	蠕虫・蠕虫病・衛生動物学			(削除)			平成27年4月 担当教員の見直しを行い担当科目を削除
兼任	講師	津田 修二 (68)	平成26年4月	環境衛生学			(削除)			平成26年4月 担当教員の見直しを行い担当科目を削除
兼任	講師	佐藤 洋 (48)	平成26年4月	毒性学実習	兼任	講師	佐藤 洋 (49)	平成27年4月	毒性学実習 食品安全管理理学	平成26年4月 配当年度変更により就任年月変更 担当教員の見直しを行い「食品安全管理理学」を追加 平成27年10月 教授就任のため兼任辞任(上記専任教員欄に記載)
兼任	講師	選考中	平成26年4月	動物衛生学実習			(削除)			平成26年4月 担当教員の見直しを行い専任教員の担当に変更 平成26年4月 担当教員の見直しを行い担当を追加 平成29年4月 担当教員の見直しを行い担当を削除
					兼任	講師	山内 貴義 (47)	平成26年4月	人と動物関係学	人と動物関係学 担当教員の見直しを行い担当を追加 平成29年4月 担当教員の見直しを行い担当を削除
					兼任	講師	湊 英司 (43)	平成27年4月	病原微生物学	平成27年4月 担当教員の見直しを行い担当科目を追加
					兼任	講師	安田 準 (65)	平成27年4月	人と動物関係学 動物物品種論	平成27年4月 担当教員の見直しを行い兼任教員として科目を担当
					兼任	講師	木村 祐哉 (34)	平成29年4月	人と動物関係学	平成29年4月 担当教員の見直しを行い担当を追加
					兼任	講師	松浦 晶央 (43)	平成29年4月	人と動物関係学	平成29年4月 担当教員の見直しを行い担当を追加
兼任	講師	一條 俊浩 (56)	平成28年4月	代謝病・中毒学			(削除)			平成28年4月 准教授就任のため兼任教員辞任(上記専任教員欄に記載) 担当科目を削除
兼任	講師	内田 直宏 (37)	平成28年4月	血液免疫病学			(削除)			平成28年4月 助教就任のため兼任教員辞任(上記専任教員欄に記載) 担当科目を削除
					兼任	講師	廉澤 剛 (55)	平成28年4月	臨床腫瘍学	平成28年4月 担当教員の見直しを行い担当科目を追加
兼任	講師	稲波 修 (56)	平成28年4月	画像診断学						
兼任	講師	夏堀 雅宏 (50)	平成28年4月	画像診断学	兼任	講師	夏堀 雅宏 (51)	平成28年4月	画像診断学 画像診断実習	平成29年4月 担当教員の見直しを行い「画像診断実習」を追加
兼任	講師	帆保 誠二 (51)	平成28年4月	馬臨床学	兼任	講師	帆保 誠二 (50)	平成27年4月	馬臨床学	平成26年4月 教育効果を高めるため配当年度を変更
					兼任	講師	渡辺 麻衣子 (41)	平成29年4月	食品衛生学実習	平成29年4月 担当教員の見直しを行い担当科目を追加
					兼任	講師	大野 耕一 (51)	平成29年4月	消化器病学	平成29年4月 担当教員の見直しを行い担当科目を追加
					兼任	講師	稲葉 睦 (57)	平成29年4月	血液免疫病学	平成29年4月 担当教員の見直しを行い担当科目を追加

兼任	教授	アサミ ユカ 浅見 裕 (64)	平成24年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼任	教授	アサミ ユカ 浅見 裕 (65)	平成24年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	アヅマ リアキ 我妻 則明 (60)	平成24年4月	心の理解	兼任	教授	アヅマ リアキ 我妻 則明 (63)	平成24年4月	心の理解	平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	アヅマ リアキ 我妻 則明 (65)	平成29年4月	心の理解	兼任	講師	アヅマ リアキ 我妻 則明 (65)	平成29年4月	心の理解	平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	イズカ ヒロコ 大塚 博彦 (50)	平成24年4月	英語総合Ⅱ	兼任	教授	イズカ ヒロコ 大塚 博彦 (55)	平成24年4月	英語総合Ⅱ 英語総合Ⅱ	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	オトモ ノブヤ 大友 展也 (51)	平成24年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	教授	オトモ ノブヤ 大友 展也 (55)	平成24年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	カワモト エイザブロー 川本 榮三郎 (64)	平成24年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	教授	カワモト エイザブロー 川本 榮三郎 (65)	平成24年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	キタ カズミ 喜多 一美 (50)	平成24年4月	動物と環境	兼任	教授	キタ カズミ 喜多 一美 (51)	平成24年4月	動物と環境	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	キムラ ケンイチ 木村 賢一 (52)	平成24年4月	生命のしくみ	兼任	教授	キムラ ケンイチ 木村 賢一 (53)	平成24年4月	生命のしくみ	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	サイトウ シンジ 斎藤 伸治 (50)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	兼任	教授	サイトウ シンジ 斎藤 伸治 (55)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語コミュニケーションⅠ 英語総合Ⅱ 英語総合Ⅱ	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加・削除
兼任	教授	サイトウ ヒロツグ 斎藤 博次 (58)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	兼任	教授	サイトウ ヒロツグ 斎藤 博次 (60)	平成24年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	シマダ カズアキ 嶋田 和明 (59)	平成24年4月	くらしと科学技術	兼任	教授	シマダ カズアキ 嶋田 和明 (60)	平成24年4月	くらしと科学技術	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	シマス シゲユキ 清水 茂幸 (50)	平成24年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼任	教授	シマス シゲユキ 清水 茂幸 (53)	平成24年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	スガワラ エツコ 菅原 悦子 (58)	平成24年4月	生活と環境	兼任	教授	スガワラ エツコ 菅原 悦子 (61)	平成24年4月	生活と環境	平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	マツオカ カズミ 松岡 勝実 (49)	平成24年4月	知的財産入門 市民生活と法	兼任	教授	マツオカ カズミ 松岡 勝実 (54)	平成24年4月	知的財産入門 市民生活と法	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	マツバヤシ ケニヒロ 松林 城弘 (53)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	兼任	教授	マツバヤシ ケニヒロ 松林 城弘 (55)	平成24年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	教授	マルヤマ ヒロシ 丸山 仁 (48)	平成24年4月	市民と政治	兼任	教授	マルヤマ ヒロシ 丸山 仁 (50)	平成24年4月	市民と政治	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ミヤモト トモミ 宮本 ともみ (51)	平成24年4月	憲法 市民生活と法	兼任	教授	ミヤモト トモミ 宮本 ともみ (53)	平成24年4月	憲法 市民生活と法	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ムキクラ テツ 妻倉 哲 (56)	平成24年4月	現代社会の社会学	兼任	教授	ムキクラ テツ 妻倉 哲 (61)	平成24年4月	現代社会の社会学 現代社会の社会学	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	教授	ヤマグチ ハルキ 山口 春樹 (59)	平成24年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	教授	ヤマグチ ハルキ 山口 春樹 (60)	平成24年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
					兼任	講師	ヤマグチ ハルキ 山口 春樹 (61)	平成24年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加



兼任	教授	ヤマグチ ヒロシ 山口 浩 (57)	平成24年4月	心の理解	兼任	教授	ヤマグチ ヒロシ 山口 浩 (61)	平成24年4月	心の理解 心の理解	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加 平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除
兼任	准教授	イマイ ジュン 今井 潤 (47)	平成24年4月	情報基礎	兼任	教授 准教授	イマイ ジュン 今井 潤 (52)	平成24年4月	情報基礎	平成28年7月 教授へ昇任
兼任	准教授	かハマ タツヤ 上演 龍也 (48)	平成24年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼任	教授 准教授	かハマ タツヤ 上演 龍也 (51)	平成24年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成26年10月 教授へ昇任
兼任	准教授	コバヤシ ヨウコ 小林 葉子 (41)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	兼任	准教授	コバヤシ ヨウコ 小林 葉子 (43)	平成24年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
兼任	准教授	コミ ソウヘイ 五味 壮平 (44)	平成24年4月	情報基礎	兼任	教授 准教授	コミ ソウヘイ 五味 壮平 (48)	平成24年4月	情報基礎	平成28年4月 教授へ昇任
兼任	准教授	ササオ トシアキ 笹尾 俊明 (38)	平成24年4月	経済のしくみ	兼任	教授 准教授	ササオ トシアキ 笹尾 俊明 (42)	平成24年4月	経済のしくみ	平成28年4月 教授へ昇任
兼任	准教授	シュヴァムホルン フランク Schwamborn Frank (52)	平成24年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	教授 准教授	シュヴァムホルン フランク Schwamborn Frank (56)	平成24年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教授へ昇任
兼任	准教授	タノイ タカヒロ 立石 貴浩 (50)	平成24年4月	生命のしくみ	兼任	准教授	タノイ タカヒロ 立石 貴浩 (55)	平成24年4月	生命のしくみ 生命のしくみ	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除
兼任	准教授	ツチヤ アキヒロ 土屋 明広 (37)	平成24年4月	現代社会の社会学	兼任	准教授	ツチヤ アキヒロ 土屋 明広 (41)	平成24年4月	現代社会の社会学 現代社会の社会学	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除
兼任	准教授	ナカザト マキコ 中里 まき子 (36)	平成24年4月	初級フランス語(入門)	兼任	准教授	ナカザト マキコ 中里 まき子 (37)	平成24年4月	初級フランス語(発展) 初級フランス語(入門)	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
兼任	准教授	ハンベト マナブ 橋本 学 (50)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	兼任	准教授	ハンベト マナブ 橋本 学 (52)	平成24年4月	英語コミュニケーションⅡ 英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
兼任	准教授	ホンマ ナオキ 本間 尚樹 (38)	平成24年4月	情報基礎	兼任	准教授	ホンマ ナオキ 本間 尚樹 (40)	平成24年4月	情報基礎	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除
兼任	准教授	モルグレイ バーン Mulvey Bern (46)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	兼任	准教授	モルグレイ バーン Mulvey Bern (47)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除
兼任	講師	アキタ ジュンコ 秋田 淳子 (46)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	兼任	講師	アキタ ジュンコ 秋田 淳子 (48)	平成24年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
兼任	講師	ムトウ ヨシコ 武藤 由子 (39)	平成24年4月	情報基礎	兼任	講師	ムトウ ヨシコ 武藤 由子 (40)	平成24年4月	情報基礎	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除
					兼任	教授	アオイ トシキ 青井 俊樹 (64)	平成24年4月	動物と環境	平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	教授	イウエ ショウシ 井上 祥史 (65)	平成24年4月	情報基礎	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	教授	キタヅメ エイチ 北爪 英一 (65)	平成24年4月	自然のしくみ	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加

					兼任 講師	キヅメ エイチ 北爪 英一 (65)	平成24年4月	自然のしくみ	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任 教授	サカイ ナオキ 境野 直樹 (57)	平成24年4月	英語総合Ⅱ	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任 教授	サノ ヒロアキ 佐野 宏明 (58)	平成24年4月	動物と環境	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任 教授	タケイ カアキ 武井 隆明 (62)	平成24年4月	自然のしくみ	平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任 教授	ニシヤマ ケンイチ 西山 賢一 (49)	平成24年4月	生命のしくみ	平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任 教授	ヒグチ トモジ 樋口 知志 (56)	平成24年4月	日本の歴史と文化	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任 教授	ヤマサキ トモコ 山崎 友子 (64)	平成24年4月	英語総合Ⅱ 英語総合Ⅱ	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任 准教授	イトウ サチオ 伊藤 幸男 (45)	平成24年4月	情報基礎 情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加 平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任 准教授	オノ マサコ 奥野 雅子 (54)	平成24年4月	心の理解	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任 准教授	オダ タケシ 織田 健志 (38)	平成24年4月	市民と政治	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任 准教授	カワイ ルイ 河合 壘 (37)	平成24年4月	憲法	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任 准教授	カムラウ サトシ 川村 暁 (42)	平成24年4月	情報基礎	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任 准教授	キノタ ユキオ 木下 幸雄 (44)	平成24年4月	水と環境	平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任 准教授	サワムラ ショウイチ 澤村 省逸 (49)	平成24年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任 准教授	シミス ショウ 清水 将 (49)	平成24年4月	健康・スポーツA 健康・スポーツB	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任 准教授	シノハラ ユウジ 主濱 祐二 (35)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任 准教授	スマイル ジム SMILEY JIM (46)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任 准教授	ダイホウ マサヒロ 大坊 真洋 (48)	平成24年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任 准教授	タテハラ セイコ 立原 聖子 (38)	平成24年4月	心の理解	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任 准教授	ツカモト テケン 塚本 知玄 (58)	平成24年4月	情報基礎	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加

					兼任	准教授	トミナガ ヨウコ 富永 陽子 (43)	平成24年4月	生命のしくみ	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ナカニシ ヨシキ 中西 良樹 (43)	平成24年4月	くらしと科学技術	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	教授 准教授	ナリタ シンヤ 成田 晋也 (45)	平成24年4月	くらしと科学技術	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成26年4月 教授へ昇任
					兼任	准教授	ニシダ フミノブ 西田 文信 (40)	平成24年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ハマガミ クニヒコ 濱上 邦彦 (35)	平成24年4月	情報基礎 情報基礎	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ホリ 久美 堀 久美 (57)	平成25年5月	現代社会の社会学 現代社会の社会学	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ミヤケ サンシ 三宅 諭 (45)	平成24年4月	情報基礎	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	准教授	ヤマモト ヒデアキ 山本 英和 (49)	平成24年4月	くらしと科学技術 くらしと科学技術	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	アスマ アツキ 東 淳樹 (48)	平成24年4月	動物と環境	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	アサノ ロバート ケン Asano Robert Ken (42)	平成24年4月	英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II	兼任	講師	アサノ ロバート ケン Asano Robert Ken (46)	平成24年4月	英語総合 I 英語総合 II 英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	イシカワ ヘギマリー Ishikawa Peggy Marrie (42)	平成24年4月	英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II	兼任	講師	イシカワ ヘギマリー Ishikawa Peggy Marrie (44)	平成24年4月	英語総合 II 英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	ウィリアム オスカー ルイス ヨンセイ William Oscar Lewis IV (47)	平成24年4月	英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II	兼任	講師	ウィリアム オスカー ルイス ヨンセイ William Oscar Lewis IV (52)	平成24年4月	英語総合 I 英語総合 II 英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	エビサワ キミオ 海老澤 君夫 (65)	平成24年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	エビサワ キミオ 海老澤 君夫 (70)	平成24年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	エンドウ スサネ 遠藤 スサネ (42)	平成24年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	エンドウ スサネ 遠藤 スサネ (46)	平成24年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	エンドウ トシカズ 遠藤 寿一 (53)	平成24年4月	倫理学の世界	兼任	講師	エンドウ トシカズ 遠藤 寿一 (55)	平成24年4月	倫理学の世界	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除

兼任	講師	かう かつ 加藤 隆 (59)	平成24年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	かう かつ 加藤 隆 (61)	平成24年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	かたが けんか 亀田 金花 (47)	平成24年4月	初級中国語(入門)	兼任	講師	かたが けんか 亀田 金花 (49)	平成24年4月	初級中国語(発展) 初級中国語(入門)	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ギャビン ヤング Gavin Young (46)	平成24年4月	英語総合 I 英語コミュニケーション I	兼任	講師	ギャビン ヤング Gavin Young (51)	平成24年4月	英語総合 I 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーション II 英語総合Ⅲ 英語総合Ⅰ 英語コミュニケーション I	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	シバタ サミ 柴田 聡美 (44)	平成24年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	シバタ サミ 柴田 聡美 (49)	平成24年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	たけはな へるか 立花 春佳 (30)	平成24年4月	初級韓国語(入門)	兼任	講師	たけはな へるか 立花 春佳 (31)	平成24年4月	初級韓国語(入門)	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	チェ ジェソソ 崔 宰誠 (33)	平成24年4月	初級韓国語(発展)	兼任	講師	チェ ジェソソ 崔 宰誠 (34)	平成24年4月	初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展)	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	チェ ジェソソ 崔 在繕 (54)	平成24年4月	初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展)	兼任	講師	チェ ジェソソ 崔 在繕 (56)	平成24年4月	初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展)	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	チン セン 陳 茜 (40)	平成24年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	チン セン 陳 茜 (42)	平成24年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ナカヤス カコ 中安 貴子 (55)	平成24年4月	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	ナカヤス カコ 中安 貴子 (60)	平成24年4月	初級中国語(発展) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ニューベリー ダニエル コッブランド Newbury Daniel Copeland (38)	平成24年4月	英語コミュニケーション I	兼任	講師	ニューベリー ダニエル コッブランド Newbury Daniel Copeland (39)	平成24年4月	英語総合 I 英語総合 II 英語コミュニケーション II 英語コミュニケーション I	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	ホ ケイチ 能登 恵一 (66)	平成24年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	ホ ケイチ 能登 恵一 (70)	平成24年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ハレヤマ ジェームズ フランシス Hareyama James Franciscus (47)	平成24年4月	英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II	兼任	講師	ハレヤマ ジェームズ フランシス Hareyama James Franciscus (51)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
兼任	講師	ヒロ ユキコ 平野 ユキ子 (59)	平成24年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	ヒロ ユキコ 平野 ユキ子 (62)	平成24年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ブレア ベンジャミン リード Blair Benjamin Reed (44)	平成24年4月	英語総合Ⅲ 英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II 英語コミュニケーションⅢ	兼任	講師	ブレア ベンジャミン リード Blair Benjamin Reed (46)	平成24年4月	英語総合 I 英語総合 II 英語総合Ⅲ 英語コミュニケーションⅢ 英語総合Ⅲ 英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II 英語コミュニケーションⅢ	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除
兼任	講師	ヨコイ イコ 横井 郁子 (50)	平成24年4月	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)						

兼任	講師	ラーゼンス' マルカム Larcens Malcome (49)	平成24年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 初級フランス語(入門)	兼任	講師	ラーゼンス' マルカム Larcens Malcome (52)	平成24年4月	初級フランス語(発展) 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 初級フランス語(入門)	平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	講師	アサカ キャサリン アン Akasaka Kathryn Anne (47)	平成24年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	講師	アンガーホフア ジョセフ アラン Angerhofer Joseph Allan (41)	平成24年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	講師	オガミ ハルコ 大上 治子 (66)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	講師	オオノ ミ 大嶋 由美 (49)	平成24年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	講師	イトウ エイロウ 伊東 栄志郎 (52)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	講師	エンドウ ケンジュ 遠藤 健樹 (33)	平成24年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	講師	オガヒ トシ 岡田 仁 (72)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	講師	かねこ タマ 金子 琢磨 (74)	平成24年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	講師	クマモト ツツヤ 熊本 哲也 (58)	平成24年4月	初級フランス語(入門)	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	講師	クワハラ トシアキ 桑原 俊明 (56)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	講師	コバヤシ リコ 小林 穂子 (67)	平成24年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	講師	コヤマ ハナコ 小山 花子 (41)	平成24年4月	市民と政治	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	講師	サイトウ オオキ 齋藤 直樹 (44)	平成24年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	講師	サイトウ トシアキ 齋藤 俊明 (63)	平成24年4月	市民と政治	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	講師	サカタ イチロウ 佐竹 一郎 (27)	平成24年4月	初級中国語(発展) 初級中国語(入門)	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	講師	サカタ ショウイチ 佐竹 正一 (77)	平成24年4月	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を削除 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	講師	サトウ トモコ 佐藤 智子 (60)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	講師	サトウ ノブキ 佐藤 信幸 (65)	平成24年4月	英語総合Ⅱ 英語総合Ⅰ	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加・削除 平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ショート ケビン アンソニー Short Kevin Anthony (59)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ 英語コミュニケーションⅡ	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更 を行ったため科目を追加

					兼任	講師	タウンゼント サイモン Townsend Simon (45)	平成24年4月	英語総合Ⅱ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	カハシ カナ 高橋 敢也 (70)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	カハシ ヒロユキ 高橋 秀行 (62)	平成24年4月	市民と政治	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	チゴ カツヒコ 筑後 勝彦 (52)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	テレレ レナ TERRELL LINA (48)	平成24年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ヒラノ セイナチ 平野 清八 (65)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ファー アラン Farr Alan (67)	平成24年4月	英語総合Ⅱ 英語総合Ⅰ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ポール ラングマン Paul Langman (70)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ホシノ カツシ 星野 勝利 (69)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	マーク デュ ボア Mark de Boer (49)	平成24年4月	英語総合Ⅱ 英語総合Ⅰ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	平成28年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を削除 平成27年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	マーハー パトリック ジェフリー Maher Patrick Jeffrey (33)	平成24年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	マツダテ アツコ 松節 敦子 (51)	平成24年4月	情報基礎	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ミウラ イサオ 三浦 勲夫 (76)	平成24年4月	英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅠ 英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成26年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加 平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ヤナキ サワ フミキ 柳沢 文昭 (68)	平成24年4月	初級フランス語(発展)	平成29年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ヤマモト セツコ 山本 勢津子 (56)	平成24年4月	英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加
					兼任	講師	ルプシャ コルネリア ダニエラ Lupsa Cornelia Daniela (39)	平成24年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	平成25年4月 教育効果を高めるためにクラス編成の変更を行ったため科目を追加

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
専任	助教	安藤 匡子 (36)	平成24年4月	公衆衛生学総論 公衆衛生学実習 食品衛生学 食品衛生学実習 公衆衛生実践実習	専任	講師	石原 加奈子 (39)	平成27年4月	公衆衛生学総論 公衆衛生学総論 食品衛生学 食品衛生学実習	退職のため(27) 公衆衛生実践実習は他に担当教員がいるため、支障はない。
兼担	助教	石原 加奈子 (36)	平成24年4月	動物感染症学 疫学 動物衛生学 動物衛生学実習						教員区分の変更に伴う教員配置の変更(27) 担当科目は、他に教員がいるため、支障はない。
専任	助教	井手 香織 (34)	平成24年4月	寄生虫学実習 内科学総論 <small>小動物内科学実習・基礎編</small> 臨床病理学		講師		平成27年4月		昇任に伴う職位の変更及び教員配置の変更(27) 他の担当科目は、他に教員がいるため、支障はない。
兼担	教授	伊藤 博 (60)	平成24年4月	統合生理学 外科学総論 麻酔学・手術学 <small>小動物外科学実習・基礎編</small>	専任	助教	永岡 謙太郎 (41)	平成27年4月	統合生理学	教員配置を変更(27) 他の担当科目は、他に教員がいるため、支障はない。
					専任	教授	町田 登 (56)	平成27年4月	麻酔学・手術学	
専任	教授	岩崎 利郎 (62)	平成24年4月	内科学総論						退職のため(27) 内科学総論は他に担当教員がいるため、支障はない。
専任	講師	大森 啓太郎 (34)	平成24年4月	内科学総論 麻酔学・手術学						教員配置を変更(27) 各担当科目は、他に教員がいるため、支障はない。
専任	教授	加茂前 秀夫 (63)	平成24年4月	臨床繁殖学 繁殖機能制御学実習 臨床繁殖学実習 <small>大動物臨床実習-応用編</small>	専任	助教	遠藤 なつみ (33)	平成27年4月	繁殖機能制御学実習 臨床繁殖学実習	退職のため(27) 他の担当科目は、他に教員がいるため、支障はない。
兼担	助教	佐々 悠木子 (32)	平成24年4月	微生物学総論 微生物学実習 動物感染症学 疫学 動物衛生学						教員区分の変更に伴う教員配置の変更(27) 各担当科目は、他に教員がいるため、支障はない。
専任	准教授	佐藤 俊幸 (49)	平成24年4月	公衆衛生実践実習						教員配置を変更(27) 担当科目は、他に教員がいるため、支障はない。
専任	教授	下田 実 (59)	平成24年4月	公衆衛生実践実習						教員配置を変更(27) 担当科目は、他に教員がいるため、支障はない。
専任	教授	白井 淳資 (57)	平成24年4月	公衆衛生実践実習						教員配置を変更(27) 担当科目は、他に教員がいるため、支障はない。

専任	講師	鈴木 和彦 (37)	平成24年4月	動物病理学総論 <small>動物病理学各論B(他臓器・組織)</small> 病理学実習 毒性学 毒性学実習						昇任に伴う職位及び担当科目の変更 (27) 他の担当科目は、他に教員がいるため、支障はない。
						准教授			平成27年4月	
専任	准教授	田中 あかね (51)	平成24年4月	免疫学 内科学総論 <small>小動物内科学実習・基礎編</small> 臨床病理学					平成27年4月	昇任に伴う職位及び担当科目の変更 (27) 他の担当科目は、他に教員がいるため、支障はない。
専任	准教授	田中 綾 (40)	平成24年4月	<small>小動物内科学実習・基礎編</small>						教員配置を変更 (27) 担当科目は、他に教員がいるため、支障はない。
専任	准教授	谷口 隆秀 (53)	平成24年4月	公衆衛生実践実習						教員配置を変更 (27) 担当科目は、他に教員がいるため、支障はない。
専任	教授	田谷 一善 (64)	平成24年4月	内分泌学						教員配置を変更 (27) 担当科目は、他に教員がいるため、支障はない。
専任	講師	福島 隆治 (38)	平成24年4月	呼吸器病・循環器病学 <small>小動物外科学実習・基礎編</small> 外科学総論 麻酔学・手術学		准教授			平成27年4月	昇任に伴う職位の変更 (27)
					専任	講師	大森啓太郎		平成27年4月	外科学総論 教員配置を変更 (27)
										科目は、他に教員がいるため、支障はない。
専任	教授	三森 国敏 (63)	平成24年4月	動物病理学総論 <small>動物病理学各論B(他臓器・組織)</small> 病理学実習 公衆衛生実践実習 臨床病理学	専任	准教授	吉田 敏則 (47)		平成25年4月	動物病理学総論 病理学実習 辞職のため (25) 他の担当科目は、他に教員がいるため支障はない。
兼任	准教授	甲田 菜穂子 (39)	平成24年4月	獣医倫理	専任	教授	田谷 一善 (65)		平成25年4月	獣医倫理 オムニバス方式への変更による (25) 退職等のため教員配置を変更 (27) 当該科目は、他に教員がいるため、支障はない。
					専任	教授	渡辺 元 (58)			
					専任	教授	下田 実 (62)			
					専任	教授	三森 国敏			
					専任	教授	白井 淳資 (58)			
					専任	教授	藤川 浩 (58)			
					専任	教授	竹原 一明 (55)			
					専任	教授	松田 浩珍 (59)		平成27年4月	
					専任	教授	町田 登 (54)			
					専任	教授	加茂前 秀夫			
					専任	准教授	西藤 公司 (44)			
					兼任	教授	伊藤 博			
					専任	教授	岩崎 利郎			
					専任	教授	加茂前 秀夫			
					専任	准教授	田中 知己 (46)			
					専任	講師	小林 正行 (41)			



専任	准教授	柴田 秀史 (55)	平成24年4月	運動器・神経系解剖学					教授	平成27年4月		昇任に伴う職位及び担当科目の変更 (27)
				解剖学実習 組織学実習 統合生理学 内分泌学 生理学実習 生化学実習								
専任	准教授	渋谷 淳 (52)	平成24年4月	臨床病理学								教員配置を変更 (27) 担当科目は、他に教員がいるため 支障はない。
専任	助教	小山 哲史 (33)	平成24年4月	公衆衛生実践実習								教員配置を変更 (27) 担当科目は、他に教員がいるため 支障はない。
専任	教授	松田 浩珍 (58)	平成24年4月	小動物内科学実習・基礎編	専任	講師	大森 啓太郎 (37)	平成27年4月	小動物内科学実習・基礎編			教員配置を変更 (27)
専任	教授	神田 尚俊 (65)	平成24年4月	内分泌学								退職のため (25) 担当科目は、他に教員がいるため 支障はない。
兼任	教授	水谷 哲也 (47)	平成24年4月	微生物学総論	専任	准教授	古谷 哲也 (50)	平成27年4月	微生物学総論			教員配置を変更 (27) 担当科目は、他に教員がいるため 支障はない。
				微生物学実習 動物感染症学 動物衛生学 動物衛生学実習					微生物学実習			
兼任	非常勤	入交 眞巳	平成24年4月	動物行動学	専任	助教	小山 哲史 (36)	平成27年4月	動物行動学			教員配置を変更 (27)
				実験動物学実習	専任	教授	田中 あかね (54)	平成27年4月	実験動物学実習			

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の2)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度( )書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

大学名	完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	
	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	
岩手大学	13 名	7 名
東京農工大学	13 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

大学名	設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
	教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
岩手大学	14	9	0	5	28	13	8	0	5	26	14	8	0	6	28
	(15)	(6)	(0)	(5)	(26)						[0]	[Δ1]	[0]	[1]	[0]
東京農工大学	14	12	4	4	34	11	14	4	4	33	11	14	4	4	33
	(14)	(11)	(6)	(4)	(33)						[Δ3]	[2]	[-]	[-]	[Δ1]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

大学名	年齢構成		
	定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
岩手大学	65 歳	0 名	0 名
東京農工大学	65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

大学名	番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
岩手大学			該当なし								
東京農工大学			該当なし								
合計 (A)						後任補充状況の集計 (B)					
就任を辞退した教員数				担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
岩手大学			該当なし	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
				選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
				自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
				計	科目	計	科目	計	科目	計	科目
東京農工大			該当なし	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
				選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
				自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
				計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および ( ) 書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

大学名	番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
岩手大学	1	教授	重茂 克彦	必修	人獣共通感染症学	①	平成24年5月死去のため辞任 (24)
				必修	食品衛生学実習	①	
				必修	公衆衛生実践実習	①	
				選択	食品安全管理学	①	
				必修	獣医学演習	①	
				必修	卒業研究	①	
	2	助教	DEVKOTA Bhuminand	必修	大動物臨床実習・基礎編	①	平成25年2月一身上の都合のため辞任 (25)
				必修	大動物臨床実習・応用編	①	
				必修	総合参加型臨床実習V	①	
				必修	総合参加型臨床実習VI	①	
				必修	獣医学演習	①	
	3	准教授	今井 正樹	必修	病原微生物学	①	平成25年10月一身上の都合のため辞任 (26)
				必修	微生物学実習	①	
				必修	公衆衛生実践実習	①	
				必修	獣医学演習	①	
	4	助教	島村 俊介	必修	卒業研究	①	平成26年3月一身上の都合のため辞任 (26)
				必修	小動物内科学実習・基礎編	①	
				必修	小動物内科学実習・応用編	①	
				必修	総合参加型臨床実習I	①	
				必修	総合参加型臨床実習II	①	

東京農工大学	5	教授	山岸 則夫	必修	動物衛生学実習	①	平成27年9月一身上の都合のため辞任 (28)			
				必修	外科学総論	①				
				必修	麻酔学・手術学	①				
				必修	軟部外科学	①				
				必修	産業動物臨床学Ⅱ	①				
				必修	大動物臨床実習・基礎編	①				
				必修	大動物臨床実習・応用編	①				
				必修	総合参加型臨床実習Ⅴ	①				
				必修	総合参加型臨床実習Ⅵ	①				
				必修	獣医学演習	①				
	必修	卒業研究	①							
	6	教授	鎌田 洋一	必修	獣医学概論	①		平成29年3月一身上の都合のため辞任 (29)		
				必修	公衆衛生学総論	①				
				必修	人獣共通感染症学	①				
				必修	公衆衛生学実習	①				
				必修	食品衛生学実習	①				
				必修	公衆衛生実践実習	①				
				選択	食品安全管理学	①				
				必修	獣医学演習	①				
必修	卒業研究	①								
東京農工大学	1	教授	岩崎 利郎	必修	内科学総論	①	退職のため (27)			
	2	教授	加茂前 秀夫	必修	臨床繁殖学	①	退職のため (27)			
				必修	臨床繁殖機能制御学実習	①				
				必修	臨床繁殖学実習	①				
				必修	大動物臨床実習・応用編	②				
	3	教授	神田 尚俊	必修	内分泌学	①	退職のため (27)			
	4	教授	三森 国敏	必修	動物病理学総論	①	自己都合により辞職のため (27)			
				必修	動物病理学各論B (他臓器・組織)	①				
				必修	病理学実習	①				
				必修	公衆衛生実践実習	②				
	5	助教	安藤 匡子	必修	臨床病理学	①	退職のため (27)			
				必修	公衆衛生学総論	①				
				必修	公衆衛生学実習	①				
				必修	食品衛生学	①				
				必修	食品衛生学実習	①				
必修	公衆衛生実践実習	①								
合計 (C)				後任補充状況の集計 (D)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
岩手大学	6	人	必修	41 科目	必修	41 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
			選択	2 科目	選択	2 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
			自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
			計	43 科目	計	43 科目	計	0 科目	計	0 科目
東京農工大学	5	人	必修	16 科目	必修	14 科目	必修	2 科目	必修	0 科目
			選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
			自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
			計	16 科目	計	14 科目	計	2 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。  
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。  
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記(3)－① ・ (3)－② の合計

大学名	合計(A) + (C)			後任補充状況の集計(B) + (D)							
	辞任等した教員数	担当科目数の合計(a) + (b) + (c)			①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
岩手大学	6	人	必修	41	科目	必修	41	科目	必修	0	科目
			選択	2	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
			自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			計	43	科目	計	43	科目	計	0	科目
東京農工大学	5	人	必修	16	科目	必修	14	科目	必修	2	科目
			選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			計	16	科目	計	14	科目	計	2	科目

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

岩手大学：同分野の専任教員が担当しているため支障はない。

東京農工大学：退及び辞職による交代であるので問題ないとする。また、交代等の周知は学科内で行っている。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成23年8月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成24年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成25年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成26年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成27年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成28年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

<農学部 共同獣医学科>

(1) 設置計画変更事項等  
(東京農工大学)

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	

(岩手大学)

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
  - ・ 構成大学ごとに記入してください。

## (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

### （東京農工大学）

#### ① 実施体制

##### a 委員会の設置状況

大学教育センターで起案、全学「教育・学生生活委員会」で審議して実施を決定 [別添資料1, 2]

##### b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

毎月1回

##### c 委員会の審議事項等

FDの目的、内容、実施方法について

#### ② 実施状況

##### a 実施内容

- ・新任教員に対する自校理解、授業方法の研修。
- ・英語で講義を行う教員向け研修
- ・高大接続における「アクティブ・ラーニング」のシンポジウム。
- ・「障害者差別解消法」の解説と障害のある学生に対する支援。

##### b 実施方法

- ・全学の教員対象の内容の場合は、教授会の開催前後の時間で実施。
- ・特定の教員対象の研修については、該当教員を招集して実施。

##### c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・教授会の開催前後の時間で実施した場合は、全学のほとんどの教員が聴講し、周知できた。
- ・特定の教員対象の研修については、グループワーク等の参加型研修を行い、参加者からは好評を得た。

##### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・今後も引き続き積極的にFDを推進していく。

#### ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

##### a 実施の有無及び実施時期

前学期、後学期の2回実施している。（一部、4学期制に対応している）

##### b 教員や学生への公開状況、方法等

集計した結果については、担当科目の教員にフィードバックを行い、必要に応じて個別対応を行っている。  
学生に対しては全体の集計結果をホームページで公開している。

### （岩手大学）

#### ① 実施体制

##### a 委員会の設置状況

（全学）教育推進機構教育推進連携部門 【規則：別添資料3】

（農学部）農学部教務委員会 【規則：別添資料4】

農学部点検評価委員会 【規則：別添資料5】

##### b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

（全学） 7回（参加教員14人ほか事務職員2人）

（農学部） 11回（参加教員12人）ほか事務職員3人



c 委員会の審議事項等

- (全学) FD実施計画, GPA, 学年暦, 卒業生・修了生アンケートについて審議  
(農学部) 教育課程の編成, 授業科目の履修, 学籍, 教育実習, 授業アンケート,  
その他教務に関することを審議

② 実施状況

a 実施内容

(全学)

- ・ 全学FD研修
- ・ 授業公開
- ・ 授業評価アンケート(前期, 後期各1回)の実施

(農学部)

- ・ FD研修会, FD講演会の実施
- ・ 授業評価アンケート(前期, 後期各1回)の実施及びとりまとめ
- ・ 授業公開 後期に農学部専門科目についての授業公開を実施。合わせて教育懇談会を開催。

b 実施方法

(全学) 教育推進機構から各学部事務を通じて教員へ周知の上, 実施

(農学部)

- ・ 教務委員会内設置のFD委員会においてFD企画を立案し, 学部内及び他部局にも周知の上, 実施
- ・ 前期, 後期に各1回授業評価アンケートを実施し, アンケート結果をとりまとめ, 各教員にフィードバックを行っている。
- ・ 保護者に案内を送付し, 授業公開の実施, 合わせて学内見学, 意見交換の教育懇談会を開催

c 開催状況(教員の参加状況含む)

(全学) 全学FD研修(平成28年9月2日) 教員88名参加

(農学部)

- ・ 農学部FD研修会(平成28年8月9日) 教員 25名参加
- ・ 農学部FD講演会(平成29年3月8日) 教職員 80名参加
- ・ 授業評価アンケート  
アンケート結果を科目ごとに担当教員へ返却し, 授業改善に役立てるとともに,  
学部アンケート結果の分析を検討し, 改善点のまとめを行った。
- ・ 授業公開  
実験, 実習, 研修以外の講義科目について, 学部1~2年次父母等を対象に, 授業の  
公表を行った。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

(全学) 授業評価アンケート結果を踏まえ, 教育推進機構教育推進連携部門において, 改善事項の整理し,  
全学FD研修のテーマとして改善に向けた取組を実施。

(農学部) アンケート結果により, 改善点の把握を行い授業改善につなげている。また, FD研修会に  
おいては, 参加者による意見交換を行い, 各教員の具体的な取組につなげている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

(全学) 前期及び後期に授業アンケートを実施(教養教育)

(農学部) 前期及び後期に授業アンケートを実施(専門教育)

b 教員や学生への公開状況, 方法等

(全学) アンケートの集計結果を授業担当教員に通知。(学生には非公開)

(農学部) アンケートの集計結果を授業担当教員に通知。(学生には非公開)

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には, 関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には, 実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)  
・ 構成大学ごとに記入してください。

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### (東京農工大学)

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

計画通りに実施している。また、今後も設置の趣旨及び目的の達成に向けて教育研究活動を実施することとしている。

##### ② 自己点検・評価報告書

###### a 公表（予定）時期

- ・ 大学機関別認証評価自己評価書を平成25年6月に公表。
- ・ 学部・研究科等の現況調査表 教育（農学部）〔第2期中期目標期間における学部の教育に関する自己点検・評価書〕を、平成29年6月に公表予定。
- ・ 平成28事業年度に係る業務の実績に関する報告書〔中期目標・中期計画の進行状況等に係る自己点検・評価書〕を、平成29年11月に公表予定。

###### b 公表方法

- ・ 大学ホームページ上に公開（予定）

##### ③ 認証評価を受ける計画

- ・ 平成32年度に評価機関（大学改革支援・学位授与機構）の機関別認証評価を受ける予定。

#### (岩手大学)

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

計画通りに実施している。また、今後も設置の趣旨及び目的の達成に向けて教育研究活動を実施することとしている。

##### ② 自己点検・評価報告書

###### a 公表（予定）時期

- ・ 平成30年度 公表予定

###### b 公表方法

- ・ 平成29年度年度計画の自己点検・評価を通じた「自己点検・評価報告書」等を大学ホームページ上に公開予定（平成30年度中）

##### ③ 認証評価を受ける計画

- ・ 平成31年度に評価機関の評価を受ける予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

- ・ 構成大学ごとに記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

(東京農工大学)

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 ( 有 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 毎年5月 )

(岩手大学)

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 ( 有 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 平成29年8月 )

## ○東京農工大学大学教育センター運営規則

(平成16年4月7日16大経教規則第1号)

改正 平成18年4月1日

平成20年3月3日

平成20年4月21日

平成24年4月1日 24大規則第1号

平成27年4月1日規程第42号 平成27年4月1日大規則第1号

平成27年7月1日規程第48号

(趣旨)

第1条 この規則は、国立大学法人東京農工大学組織運営規則(以下「組織運営規則」という。)第8条の規定に基づき、東京農工大学大学教育センター(以下「センター」という。)の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 センターは、東京農工大学の教育理念を実現するため、教育・学生生活委員会等関連する委員会及び各部局と連携し、全学的な視点から学生の教育及び受入に関して研究・企画・調整を行い、その改善を進めるとともに、全学教育の企画及び実施に関して主導的役割を果たすことを目的とする。

(事業)

第3条 センターは、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 全学的視野に立った教育プログラムの立案及び支援
- (2) 学生の受入に関する諸事項の調査・解析及び入試方法の改善・立案
- (3) 入試広報の企画及び実施
- (4) 教育評価及びファカルティ・ディベロップメント (FD)の実施
- (5) キャリア教育及び就職支援の立案及び実施
- (6) その他教育全般にわたる業務

(センター長)

第4条 大学教育センター長(以下「センター長」という。)は、理事(教育担当)をもって充てる。

2 センター長は、センターの業務を掌理する。

(副センター長)

第5条 センターに、副センター長を置く。

2 副センター長は、第8条に定める運営委員会の議に基づき、センター長が運営委員の中から指名する。

3 副センター長は、センター長を補佐し、センター長に事故あるときは、その職務を代行する。

4 副センター長の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員を生じた場合の補欠の副センター長の任期は、前任者の残任期間とする。

(専任教員)

第6条 センターに、第3条に掲げる事業を実施するため、専任教員を置く。

(兼務教員)

第7条 センターに、兼務教員を置く。

2 兼務教員は、専任教員と協力して第3条に規定する業務を遂行する。

3 兼務教員は、農学研究院及び工学研究院に所属する教員から各2人とする。ただし、次条の運営委員会が必要と認める場合は追加することができる。

4 兼務教員は、研究院教授会の推薦を受け、次条の運営委員会の議を経て、学長が発令する。

5 兼務教員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

6 前項本文の規定にかかわらず、第3項ただし書の規定に基づき追加する兼務教員の任期は、次条の運営委員会が個別に定めるものとする。

(運営委員会)

第8条 センターの事業の運営のため、センター運営委員会(以下「運営委員会」という。)を置き、次の各号に掲げる事項を審議する。

(1) 第3条に規定する事業に関する事項

(2) センターの中期計画及び年度計画の実施に関する事項

(3) センターの予算、管理及び運営に関する事項

(4) 教育研究評議会から委任された事項

(5) 所掌事項に係る国立大学法人東京農工大学全学計画評価委員会への協力に関する事項

(6) その他センターの運営に関する事項

2 国立大学法人東京農工大学教育研究評議会規程第2条第2項の規定に基づく専任教員の選考は、運営委員会の下に置かれる選考委員会がこれを行う。

3 その他選考委員会等について必要な事項は、別に定める。

第9条 運営委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

(1) センター長

(2) 副センター長

(3) 専任教員

(4) 兼務教員

(5) 教育・学生生活委員会から選出された教員 2人

(6) 入学試験委員会から選出された教員 1人

(7) 学務部長

(8) 学務部教育企画課長

(9) その他運営委員会が必要と認める者

第10条 運営委員会に委員長を置き、センター長をもつて充てる。

2 委員長は、運営委員会を招集し、その議長となる。

- 3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名する委員がその職務を代行する。
- 4 委員会は、委員の3分の2以上の出席がなければ開くことができない。
- 5 議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。ただし、人事に関する事項については、出席委員の3分の2以上の賛成がなければ決することができない。
- 6 委員長は、必要があるときは、委員以外の者を委員会に出席させ意見を聴くことができる。

第11条 運営委員会は、この規程に定めるもののほか、センターの運営に関し必要な事項を別に定めることができる。

(事務)

第12条 センターに関する事務は、関係部局の協力を得て学務部教育企画課において処理する。

(雑則)

第13条 この規則に定めるもののほか、センターに関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、平成16年4月7日から施行し、平成16年4月1日から適用する。

附 則(平成18年4月1日)

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則(平成20年3月3日)

この規則は、平成20年3月3日から施行する。

附 則(平成20年4月21日)

この規則は、平成20年4月21日から施行し、平成20年4月1日から適用する。

附 則(平成24年4月1日 24大規則第1号)

- 1 この規則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 この規則の施行により、最初に選出される第7条に規定する兼務教員の任期は、第7条第5項の規定にかかわらず、平成25年3月31日までとする。

附 則(平成27年4月1日規程第42号)

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則(平成27年4月1日大規則第1号)

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則(平成 27 年 7 月 1 日規程第 48 号)

この規程は、平成 27 年 7 月 1 日から施行する。

○東京農工大学農学府・農学部計画評価委員会規程

(平成17年5月18日17農規程第3号)

改正 平成18年4月1日

平成18年7月12日

平成21年12月9日

平成27年9月9日農規程第14号

平成29年5月15日農規程第3号

(設置)

第1条 東京農工大学農学府及び農学部における諸活動の目標・計画、点検評価に関する調査、検討及び原案作成を行うため、東京農工大学農学府・農学部運営規則第8条の規定に基づき、東京農工大学農学府・農学部計画評価委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項について、審議し、処理する。

- (1) 中期目標に関する意見及び中期計画案の作成に関する事項
- (2) 中期計画に基づく年次計画案の作成に関する事項
- (3) 自己点検評価案の作成に関する事項
- (4) 外部評価に関する事項
- (5) 国立大学法人東京農工大学全学計画評価委員会に関する事項
- (6) その他農学府長・農学部長の諮問事項及び委員会が必要と認める事項

(組織)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる者をもって組織する。

- (1) 農学府長・農学部長
  - (2) 農学府副府長・農学部副部長
  - (3) 学科長、学科長を兼ねない専攻長(共同獣医学科にあつては副学科長)及び附属施設の長
  - (4) 農学府・農学部における財務・環境委員会、情報委員会、入学試験実施部会、入試制度等研究委員会、教育委員会、学生生活委員会、就職支援委員会、研究推進委員会、広報・社会貢献委員会、国際交流委員会の各委員長
  - (5) 府中地区事務部事務長
  - (6) その他委員会が必要と認める者
- 2 前項第1号から第5号までの委員の任期は、各役職の所定の任期期間とし、第6号の委員の任期は委員会が別に定める。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に、委員長及び副委員長を置き、委員長は農学府副府長・農学部副部長をもって充て、副委員長は委員の互選により選出する。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。



3 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代行する。

(会議)

第5条 委員会は、委員の過半数の出席をもって成立する。

2 会議において委員が出席できない場合は、代理の出席を認める。

3 議事は、出席委員の3分の2以上をもって決する。

4 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(事務)

第6条 委員会の事務は、府中地区事務部総務室総務係において処理する。

(雑則)

第7条 この規程に定めるもののほか、委員会について必要な事項は、委員会が定める。

附 則

この規程は、平成17年5月18日から施行し平成16年4月1日から適用する。

附 則(平成18年4月1日)

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則(平成18年7月12日)

この規程は、平成18年7月12日から施行し平成18年4月1日から適用する。

附 則(平成21年12月9日)

この規程は、平成21年12月9日から施行し平成21年4月1日から適用する。

附 則(平成27年9月9日農規程第14号)

この規程は、平成27年9月9日から施行し、平成27年7月1日より適用する。

附 則(平成29年5月15日農規程第3号)

この規程は、平成29年5月15日から施行し、平成29年4月1日から適用する。

# 岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議規則

(平成26年4月1日制定)

## (趣旨)

第1条 この規則は、岩手大学教育推進機構規則第18条第2項の規定に基づき、岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議（以下「部門会議」という。）に関し、必要な事項を定める。

## (審議事項等)

第2条 部門会議は、次に掲げる事項を審議するとともに、必要に応じて、教育推進機構会議への提言を行う。

- 一 教育推進連携部門に係る中期目標・中期計画及び年度計画に関する事。
- 二 学生（卒業生を含む）に対する各種調査、学修成果測定等に関する企画、実施及び報告等に関する事。
- 三 各種教育プログラムの点検評価の企画、実施及び報告に関する事。
- 四 各学部における教育改善に資する情報提供及び助言等に関する事。
- 五 ファカルティ・ディベロップメントに関する研修会・講演会、ワークショップ、公開授業の企画及び開催・実施並びに評価に関する事。
- 六 カリキュラム、授業科目及び成績評価方法の調査・開発等に関する事。
- 七 教養教育と専門教育の連携に関する事。
- 八 複数学部間にまたがる専門基礎教育の連携に関する事。
- 九 その他教育改善及び専門教育の全学的な連携に関する事。

## (組織)

第3条 部門会議は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 部門長
  - 二 専任教員
  - 三 兼務教員
  - 四 各学部の教務関係委員会から選出された教員 各1名
  - 五 各学部のFD又は教育評価を担当する委員会から選出された教員 各1名
  - 六 学務企画課長及び大学院・専門教育課長
  - 七 その他部門長が必要と認めた者
- 2 岩手大学教育推進機構教育推進連携部門に岩手大学教育推進機構規則第12条に定める副部門長を置いた場合は、前項の部門会議の組織構成員とするものとする。

## (任期)

第4条 前条第4号及び第5号の組織構成員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の任期は、前任者の残任期間とする。

## (議長及び副議長)

第5条 部門会議に議長を置き、部門長をもって充てる。

- 2 議長は、部門会議を招集し、主宰する。
- 3 部門会議に副議長を置き、議長が指名する者をもって充てる。
- 4 副議長は、議長を補佐し、議長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 部門会議は、組織構成員の3分の2以上の出席をもって成立する。ただし、第3条第4号及び第5号のうちから1名以上の出席がなければ、会議を開くことができない。なお、第3条第4号及び第5号の組織構成員の代理出席を認めるものとする。

- 2 部門会議の議事は、出席した組織構成員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(組織構成員以外の者の出席)

第7条 部門会議が必要と認めたときは、組織構成員以外の者を会議に出席させ、その意見を聴くことができる。

(庶務)

第8条 部門会議の庶務は、学務企画課において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、部門会議に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年10月1日から施行し、平成27年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

# 岩手大学農学部教務委員会規則

(平成16年4月1日制定)

(設置)

第1条 岩手大学教授会通則第9条第3項の規定に基づき、教授会に岩手大学農学部教務委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(任務)

第2条 委員会は、教養教育及び農学部専門教育に関し、次に掲げる事項を審議する。

- 一 教育課程の編成に関する事。
- 二 授業科目の履修に関する事。
- 三 学籍に関する事。
- 四 中期目標・中期計画の実施に関する年度計画の策定、実施に関する事。
- 五 その他教務に関する事項

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 副学部長
- 二 植物生命科学科、応用生物化学科及び共同獣医学科から選出された教員 各2名
- 三 森林科学科、食料生産環境学科の各コース及び動物科学科から選出された教員 各1名

(任期)

第4条 前条第2号から第3号までの委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 前項の委員は、再任されることができる。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、第3条第2号から第3号までの委員の互選により選任する。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会は、原則として全委員の出席がなければ、会議を開くことはできない。ただし、第3条第2号から第3号までの委員が委員会に出席できないときは、当該学科の教員が代理し、出席することができる。

(議決)

第7条 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(全学委員の選出)

第8条 委員会は、教育推進機構教養教育センター会議委員1名を、委員の互選により選出する。

- 2 委員会は、教育推進機構教育推進連携部門会議委員1名を、委員の互選により選出する。

(委員以外の者の出席)

第9条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、意見を聴くことができる。

(庶務)

第10条 委員会の庶務は、学務部において処理する。

(雑則)

第11条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、委員会において別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行後、最初に選出される第3条第2号から第4号までの委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、その半数の委員については、委員会の定めるところにより、これを1年とする。

附 則

この規則は、平成16年5月18日から施行する。

附 則

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。

2 この規則の施行後、最初に選出される第3条第2号から第4号までの委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、その半数の委員については、委員会の定めるところにより、これを1年とする。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成22年4月20日から施行し、平成22年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成26年4月15日から施行し、平成26年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。

2 この規則の施行後、最初に選出される第3条第2号から第4号までの委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、その半数の委員については、委員会の定めるところにより、これを1年とする。

# 岩手大学農学部点検評価委員会規則

(平成23年3月4日制定)

(設置)

第1条 岩手大学教授会通則第9条の規定に基づき、教授会に岩手大学農学部点検評価委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(任務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議し、又は実施することを任務とする。

- 一 農学部及び農学研究科に係る中期目標原案並びに中期計画案及び業務運営に関する年度計画案の作成に関すること。
- 二 農学部及び農学研究科の教育及び研究、組織及び運営並びに施設及び設備の状況について、自ら行う点検及び評価（自己点検評価）の実施に関すること。
- 三 自己点検評価の結果について、岩手大学の職員以外の者による検証の実施に関すること。
- 四 認証評価機関が行う大学の教育研究活動等の評価の対応に関すること。
- 五 第2号から第4号までの評価の結果により、改善が必要と認められる事項の具体的方策に関すること。
- 六 授業アンケート等の実施に関すること。
- 七 入学者受入方針に沿った学生受入れの検証に関すること。
- 八 その他農学部及び農学研究科に係る評価に関し必要な事項。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 岩手大学点検評価委員会委員として選出された評議員 1名
- 二 各学科から選出された教員 各1名
- 三 附属寒冷フィールドサイエンス教育研究センター、附属動物病院、附属寒冷バイオフィロンティア研究センター及び附属動物医学食品安全教育研究センターから選出された教員 1名
- 四 その他学部長が必要と認めた者

(任期)

第4条 前条第2号及び第3号の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、第3条第1号の委員とする。
- 3 副委員長は、第3条第2号又は第3号の委員から委員長が指名した者をもって充てる。
- 4 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、副委員長がその職務を代行する。

(会議)

第6条 委員会は、全委員の出席がなければ、会議を開くことができない。ただし、当該学科又は当該附属施設等の教員が代理し、出席することができる。

2 委員会の議事は、出席した委員の過半数の賛成をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委員以外の者の出席)

第7条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を委員会に出席させ、意見を聴くことができる。

(作業部会)

第8条 本委員会に、第2条の任務を実施するため、作業部会を置く。

一 点検評価作業部会

二 授業アンケート等作業部会

2 前項の作業部会の他、必要に応じて作業部会を置くことができる。

3 作業部会に関し必要な事項は、委員会が定める。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、事務部において処理する。

(雑則)

第10条 この規則に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、別に定める。

#### 附 則

1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。

2 この規則の施行後、最初に選出される第3条第2号に掲げる委員のうち、農学生命課程、応用生物化学課程及び共生環境課程から選出される委員の任期は、第4条の規定にかかわらず平成24年3月31日をもって満了とする。

#### 附 則

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

#### 附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

#### 附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

#### 附 則

1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。

2 この規則の施行後、最初に選出される第3条第2号及び第3号の委員の任期は、第4条の規定にかかわらず、その半数の委員については、委員会の定めるところにより、これを1年とする。